「地方人口ビジョン」及び「地方総合戦略」策定に係る

アンケート調査結果報告書

平成 27 年8月

森　　町

目　次

Ⅰ　調査概要 1

Ⅱ　調査結果 2

（1）　若年世代の意識・希望調査結果 2

１　回答者の属性 2

２　結婚について 4

３　子ども・子育てについて 10

４　今後のまちづくりについて 15

（2）　企業・事業所意識・希望調査結果 32

１　企業・事業所の概要 32

２　企業活動について 34

３　雇用や就業環境について 37

（3）　森町への転入に関するアンケート調査結果 39

１　回答者の属性 39

２　転入のきっかけ 42

３　森町を選んだ理由 44

４　今後の居住意向 46

Ⅰ　調査概要

■調査の目的

本調査は、人口の減少や流出に歯止めをかけるとともに、住みよい環境を確保し、将来にわたって活力あるまちを維持していくため、平成 27 年度に策定する「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」に、広く皆様の意見・意向を反映することを目的としています。

■調査の方法

	若年世代の 意識・希望調査	企業・事業所 意識・希望調査	森町への転入に関する アンケート調査
対　　象	森町に在住の 18 歳～40 歳までの方　1,000 人（無作為抽出）	森町に立地している企業・事業所　100 件（無作為抽出）	森町に転入した世帯 300 人（無作為抽出）
方　　法	郵送による配布・回収	郵送による配布・回収	郵送による配布・回収
期　　間	平成 27 年７月１日に配布し、７月 21 日を返信期限として回収	平成 27 年７月１日に配布し､７月 21 日を返信期限として回収	平成 27 年７月１日に配布し､７月 21 日を返信期限として回収
回収状況	有効回収数　323 票 有効回収率　32.3%	有効回収数　60 票 有効回収率　60.0%	有効回収数　98 票 有効回収率　32.7%
調査項目	回答者の属性 結婚について 子ども・子育てについて 今後のまちづくりについて	企業・事業所の概要 企業活動について 雇用や就業環境について	回答者の属性 転入のきっかけ 森町を選んだ理由 今後の居住意向　など

■調査結果の見方

○ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第２位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。
○ 基数となる実数はＮとして掲載し、各グラフの比率はＮを母数とした割合を示しています。
○ 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
○ １人の回答者が複数回答する設問では「ＭＡ」と表示しています。この場合、その比率の合計は 100.0%を上回ることがあります。

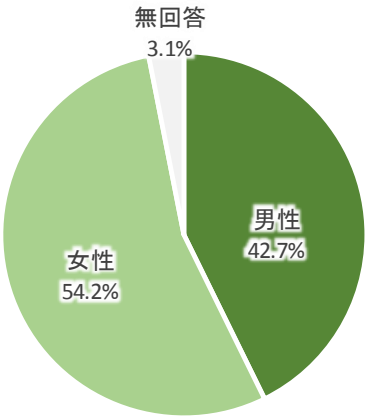
Ⅱ　調査結果

（１）　若年世代の意識・希望調査結果

1　回答者の属性

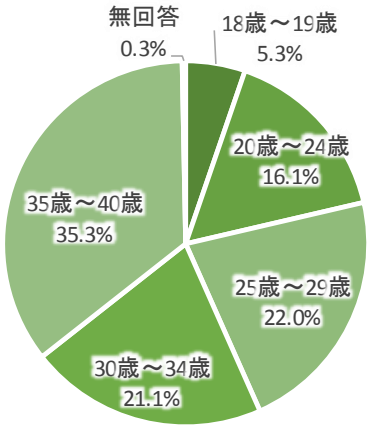
【問 1】回答者の属性

＜性別＞



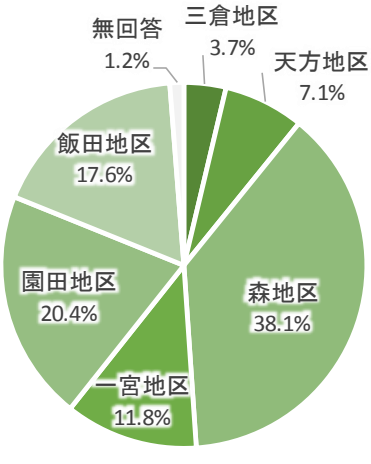
N=323

＜年齢＞



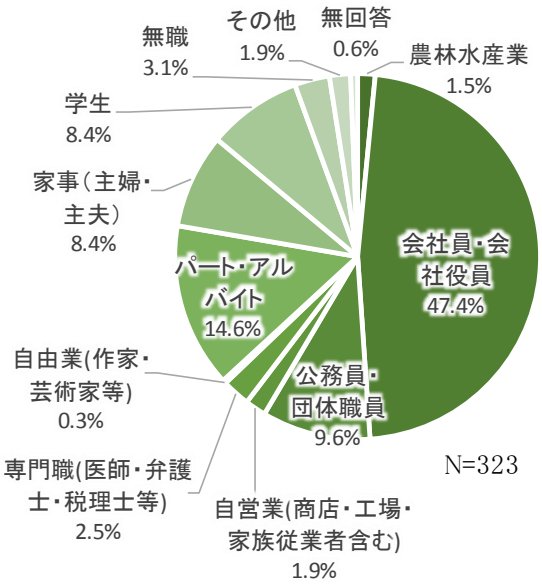
N=323

＜居住地＞



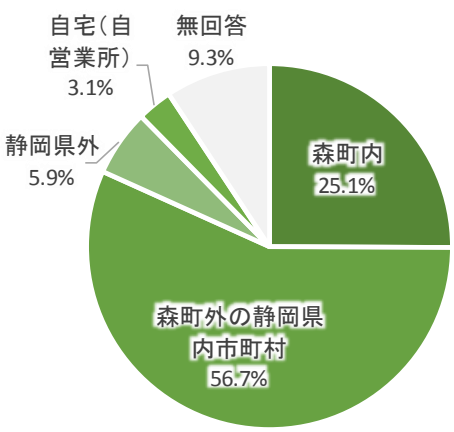
N=323

＜職業＞



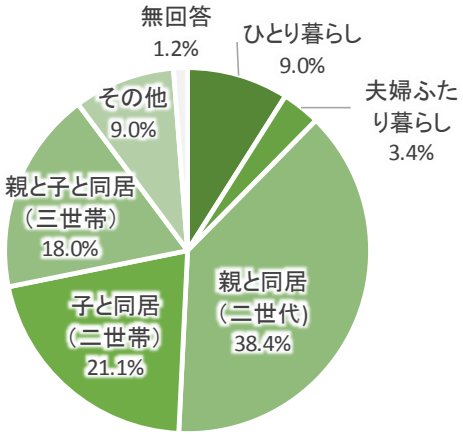
N=323

＜通勤・通学先＞



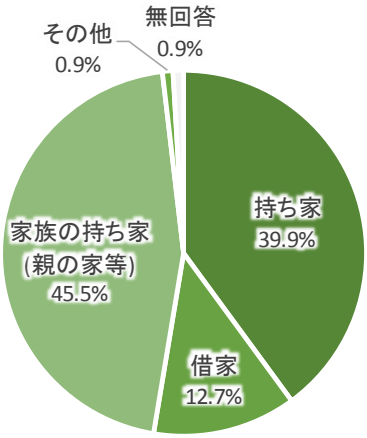
N=323

＜家族構成＞



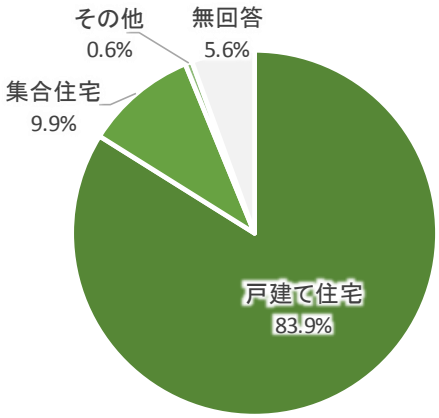
N=323

＜住宅の所有形態＞



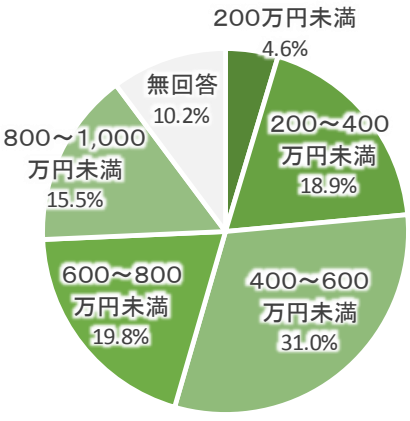
N=323

＜住宅の種類＞



N=323

＜世帯の総年収＞

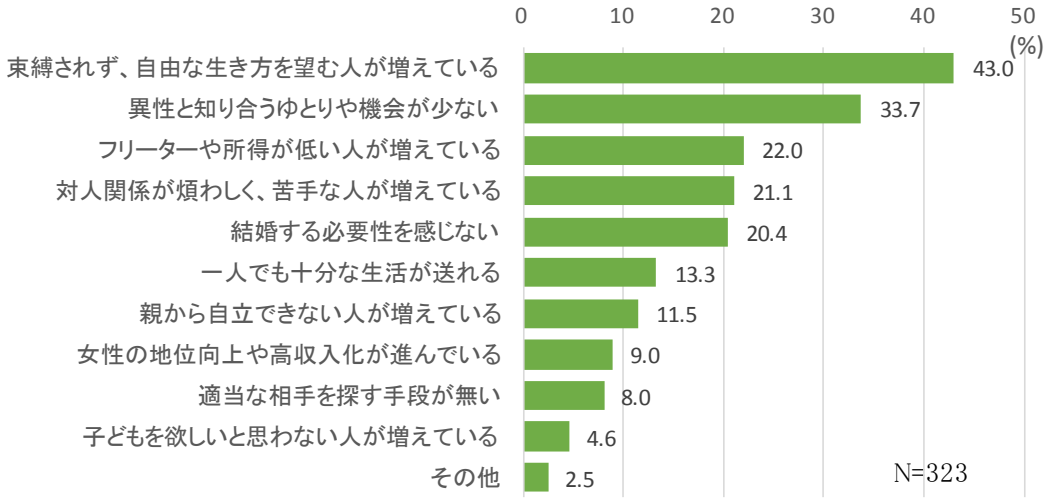


N=323

2　結婚について

【問 2】結婚しない人や、晩婚の人が増えていると言われている中で、それらの主な原因は何だと思いますか。〈MA〉

- 「束縛されず、自由な生き方を望む人が増えている」43.0%が最も多く、次いで、「異性と知り合うゆとりや機会が少ない」33.7%が多くなっています。



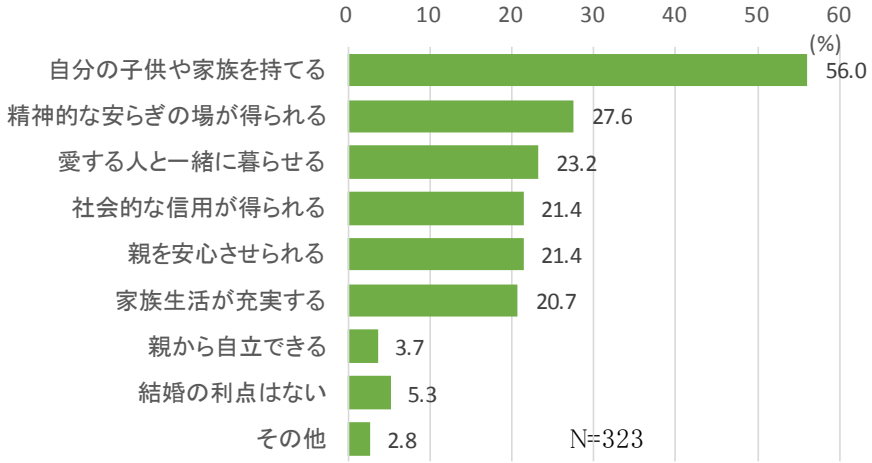
【問 3】一般的に、結婚適齢期は何歳だと思いますか。

- 全体では 27.7 歳となっています。

全体：27.7 歳　　（男性：28.1 歳　　女性：27.3 歳）

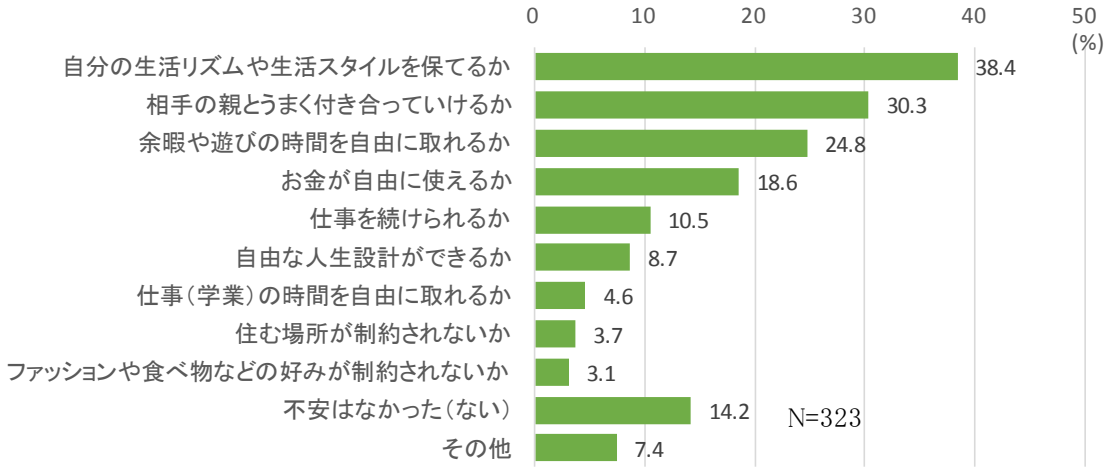
【問 4】結婚はどのような利点があると思いますか。〈MA〉

- 「自分の子供や家族を持てる」が 56.0%で最も多くなっています。



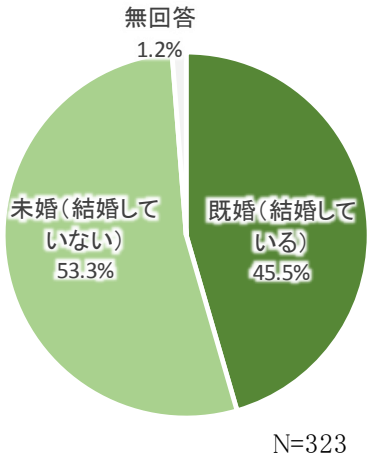
【問 5】あなたが結婚したとき、またはこれから結婚を考えるとき、どのようなことが気になりますか〈MA〉

- 「自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか」38.4%が最も多く、次いで「相手の親とうまく付き合っていけるか」が 30.3%となっています。



【問 6】あなたは、ご結婚されていますか。

- 「既婚（結婚している）」は 45.5%、「未婚（結婚していない）」は 53.3%となっています。



《問６で「既婚」と回答した方のみ》

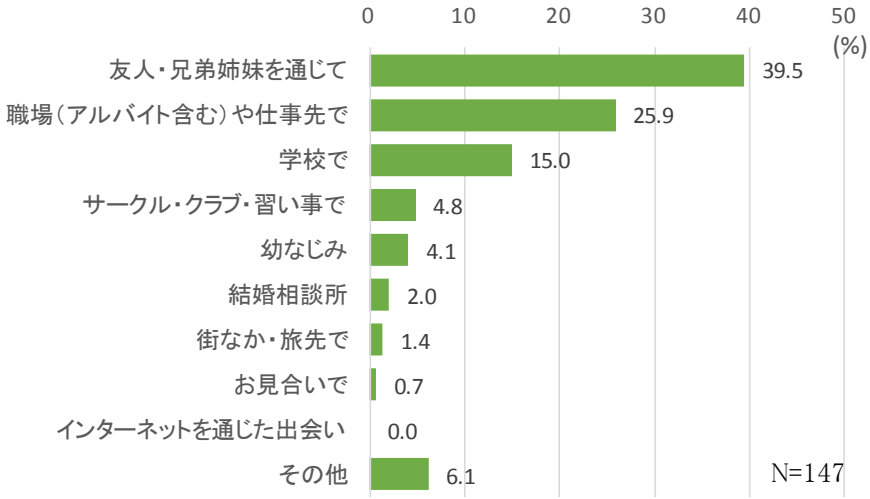
【問 6-1】あなたは、何歳で結婚されましたか

- 全体では 25.7 歳となっています。

全体：25.7 歳　　（男性：26.7 歳　　女性：25.1 歳）

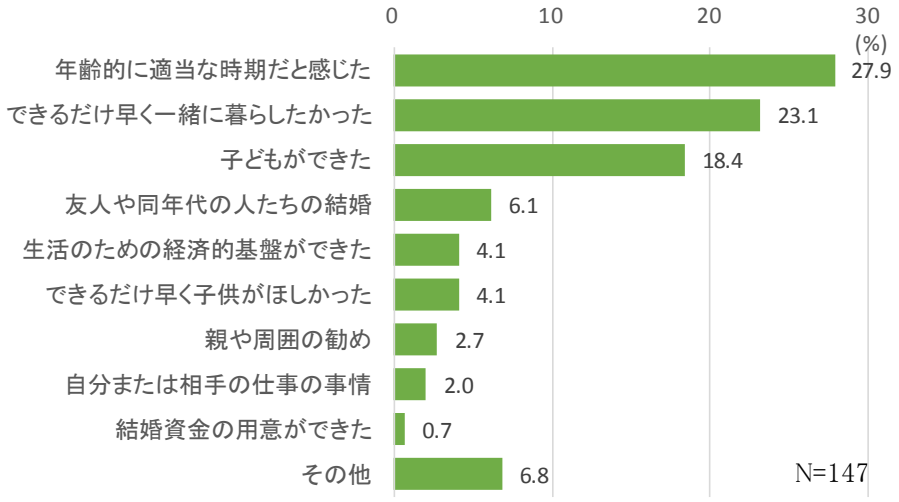
【問 6-2】あなたは、パートナーとはどこで知り合いましたか

- 「友人・兄弟姉妹を通じて」39.5%が最も多く、次いで「職場（アルバイト含む）や仕事先で」が 25.9%、「学校で」が 15.0%となっています。



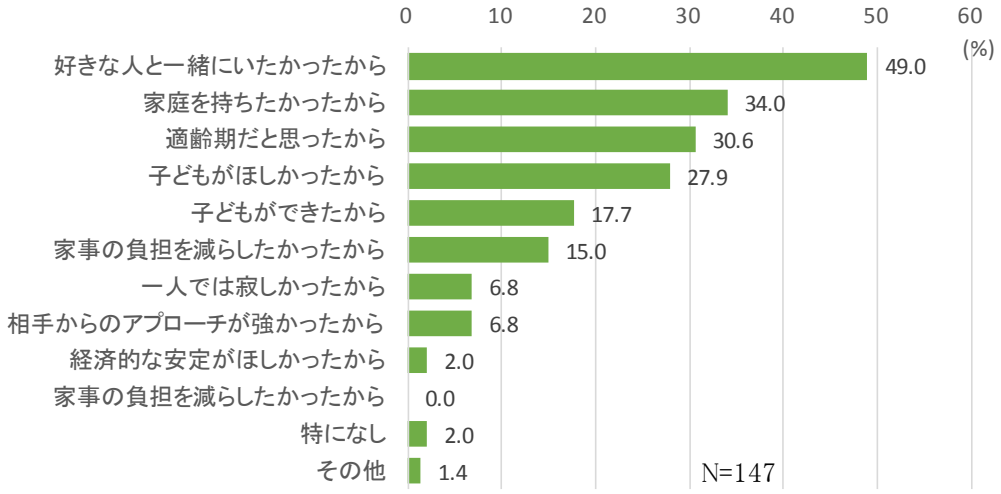
【問 6-3】あなたが、最終的に結婚を決めたきっかけは何ですか

- 「年齢的に適当な時期だと感じた」が 27.9%で最も多く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が 23.1%、「子どもができた」が 18.4%となっています。



【問 6-4】あなたが、結婚した主な理由はどのようなことですか〈MA〉

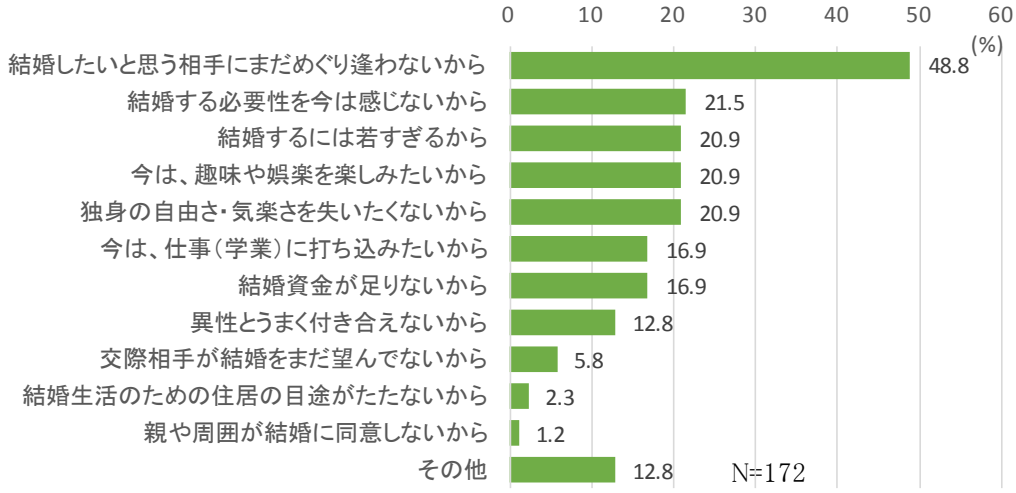
- 「好きな人と一緒にいたかったから」49.0%が最も多く、次いで「家庭を持ちたかったから」34.0%、「適齢期だと思ったから」30.6%となっています。



《問６で「未婚」と回答した方のみ》

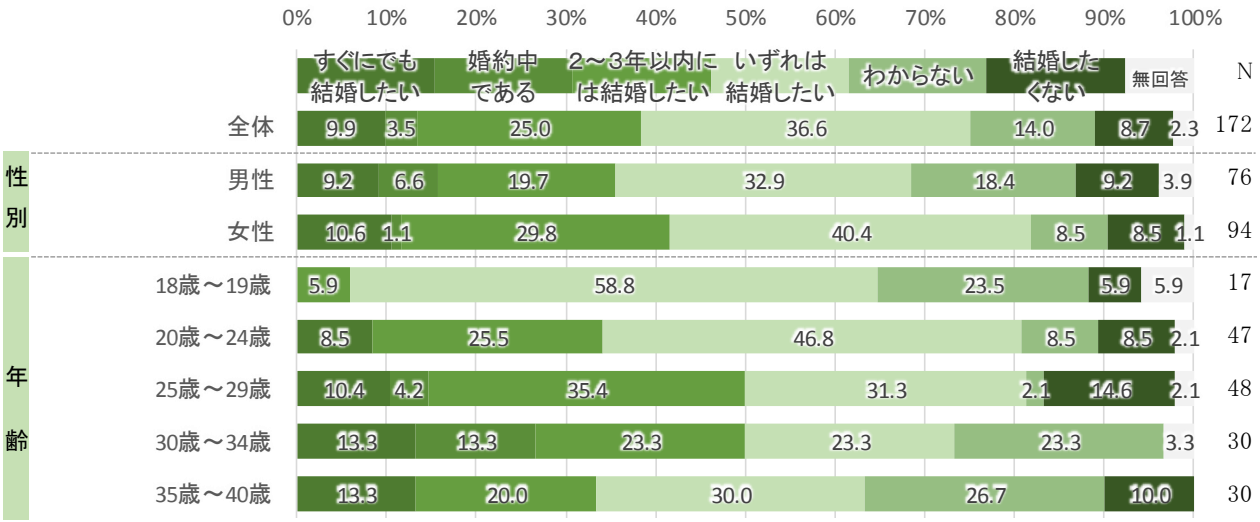
【問 6-5】あなたが、結婚していない主な理由はどのようなことですか〈MA〉

- 「結婚したいと思う相手にまだめぐり逢わないから」が 48.8%で最も多くなっています。



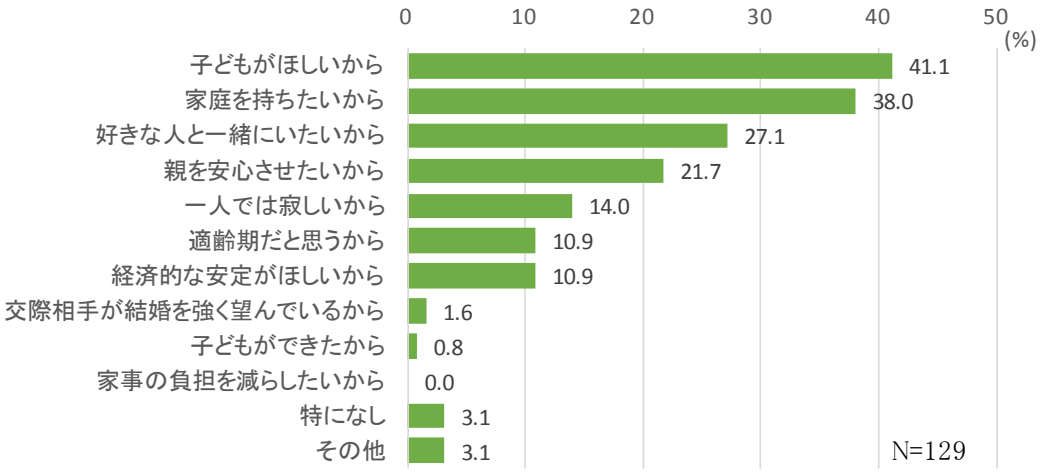
【問 6-6】あなたは、今後、結婚したいと思いますか

- 「すぐにでも結婚したい」が 9.9%、「婚約中である」が 3.5%、「２～３年以内には結婚したい」は 25.0%、あわせて 38.4%が数年以内に結婚したい意向があり、「いずれは結婚したい」36.6%をあわせると、75.0%が結婚意向を持っています。
- 一方、「結婚したくない」は 8.7%となっています。



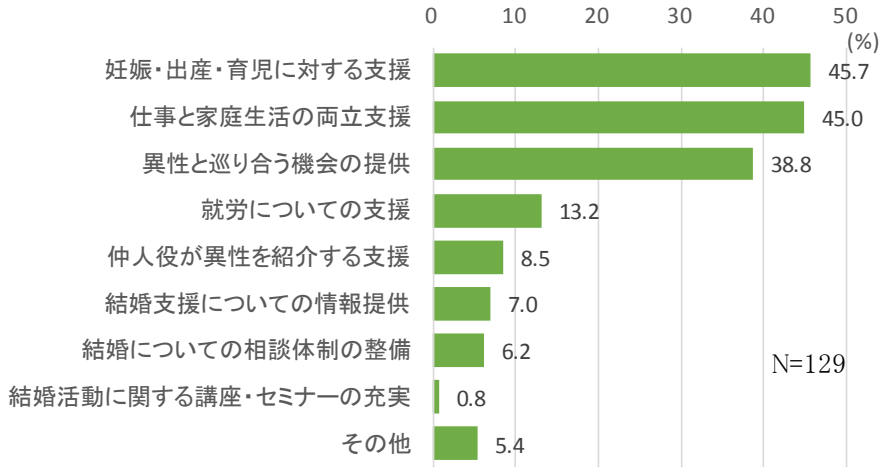
【問 6-7】あなたが、結婚したいと思う主な理由は何ですか〈MA〉

- 「子どもがほしいから」41.1%が最も多く、次いで「家庭を持ちたいから」38.0%となっています。



【問 6-8】結婚したい人が結婚するためには、どのような支援が必要であると思いますか〈MA〉

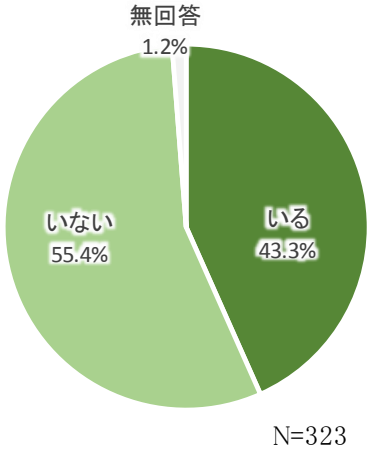
- 「妊娠・出産・育児に対する支援」45.7%が最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立支援」45.0%、「異性と巡り合う機会の提供」38.8%となっています。



３　子ども・子育てについて

【問 7】あなたは、子どもさんはいらっしゃいますか

- 「いる」が 43.3%、「いない」が 55.4%となっています。

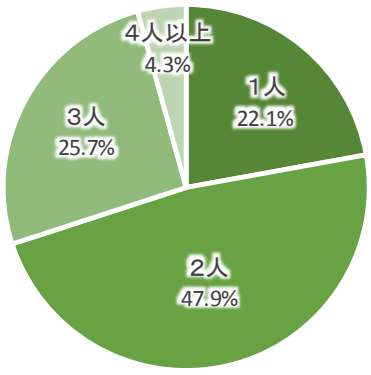


N=323

《問 7 で「子どもがいる」と回答した方のみ》

【問 7-1】子どもの数

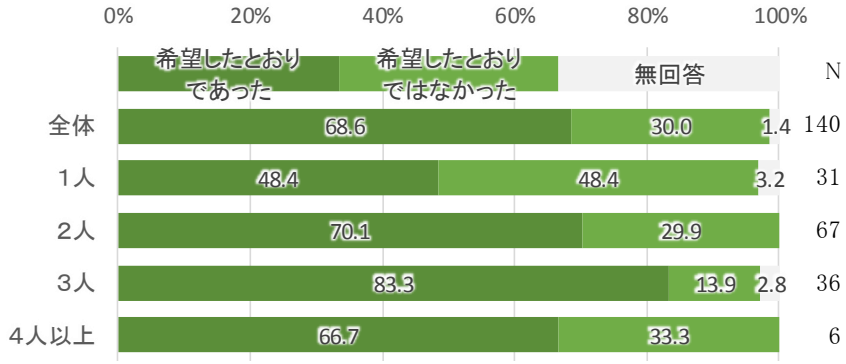
- 「2 人」が 47.9%で最も多く、「3 人」が 25.7%、「1 人」が 22.1%となっています。



N=140

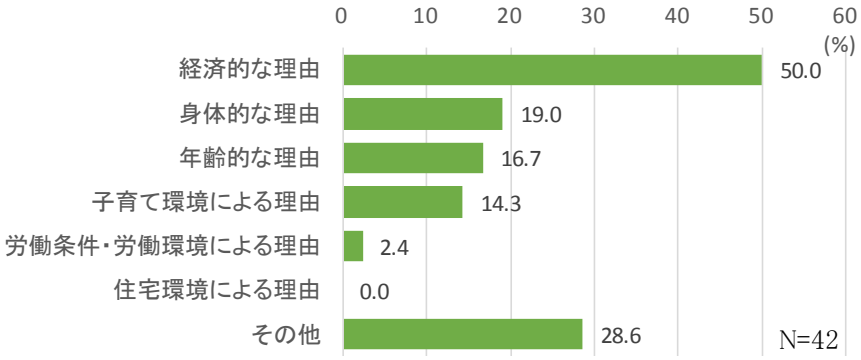
【問 7-2】あなたのお子さんの数は、希望されたとおりでしたか

- 全体では「希望したとおりであった」は 68.6%、「希望したとおりではなかった」は 30.0%となっています。
- 「希望どおりではなかった」割合を、子どもの数別でみると、１ 人では 48.4%、２ 人では 29.9%、３人では 13.9%、４ 人以上では 33.3%となっています。



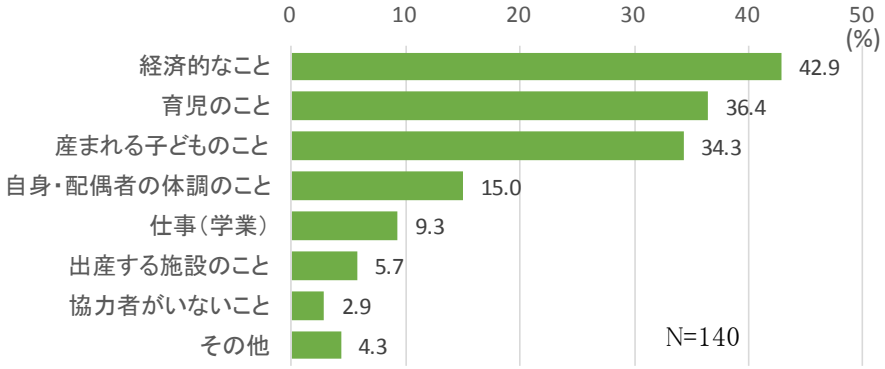
【問 7-3】希望どおりではなかった理由は何ですか〈MA〉

- 「経済的な理由」が最も多く 50.0%となっています。



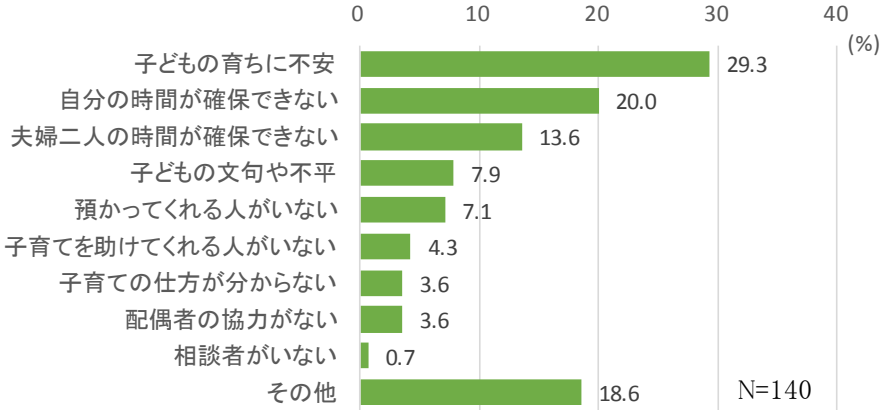
【問 7-4】あなた若しくは配偶者が妊娠・出産にあたり、不安なことはありましたか〈MA〉

- 「経済的なこと」42.9%が最も多く、次いで「育児のこと」36.4%、「産まれる子どものこと」34.3%となっています。



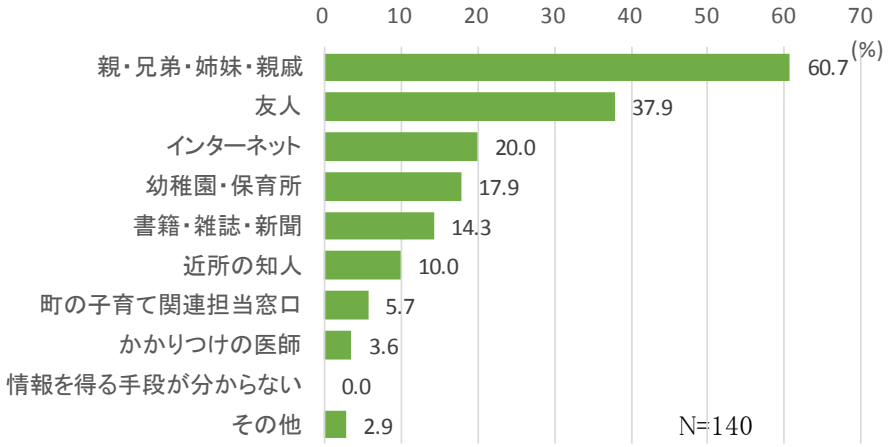
【問 7-5】子育てについて、不安なことはありますか〈MA〉

- 「子どもの育ちに不安」が 29.3%で最も多く、次いで「自分の時間が確保できない」が 20.0%となっています。



【問 7-6】子育て情報を得るために利用したことがあるものは何ですか〈MA〉

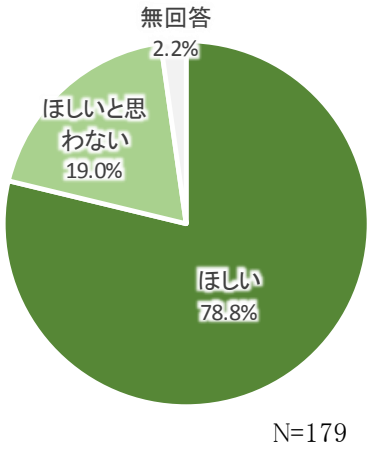
- 「親・兄弟・姉妹・親戚」が 60.7%で最も多く、次いで「友人」が 37.9%となっています。



《問７で「子どもはいない」と回答した方のみ》

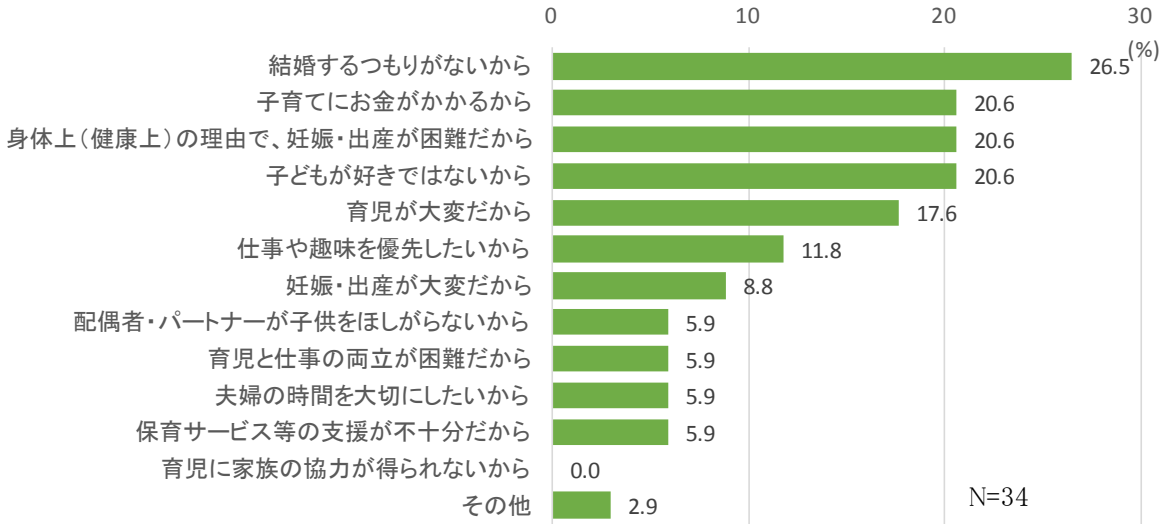
【問 7-7】あなたは、将来、子どもがほしいと思いますか

- 「ほしい」が 78.8%、「ほしいと思わない」が 19.0%となっています。



【問 7-8】子どもがほしいと思わない理由は何ですか〈MA〉

- 「結婚するつもりがないから」26.5%が最も多く、次いで「子育てにお金がかかるから」「身体上（健康上）の理由で、妊娠・出産が困難だから」「子どもが好きではないから」が 20.6%となっています。

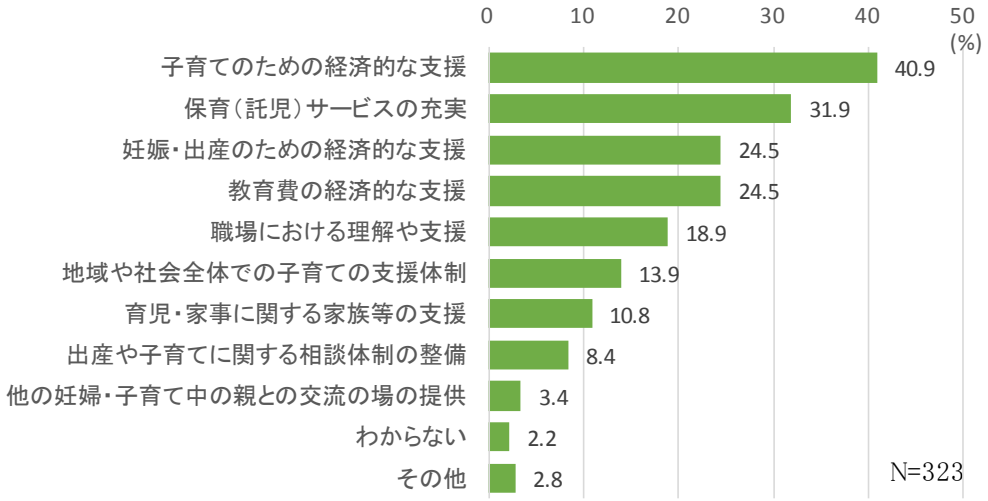


【問 7-9】もし、子どもがほしいと思わない理由が解消されたとしたら、ほしいと思う子ども数は何人ですか

- 平均で 1.57 人となっています。

【問 8】安心して子どもを産むためには、どのような支援が必要と思いますか〈MA〉

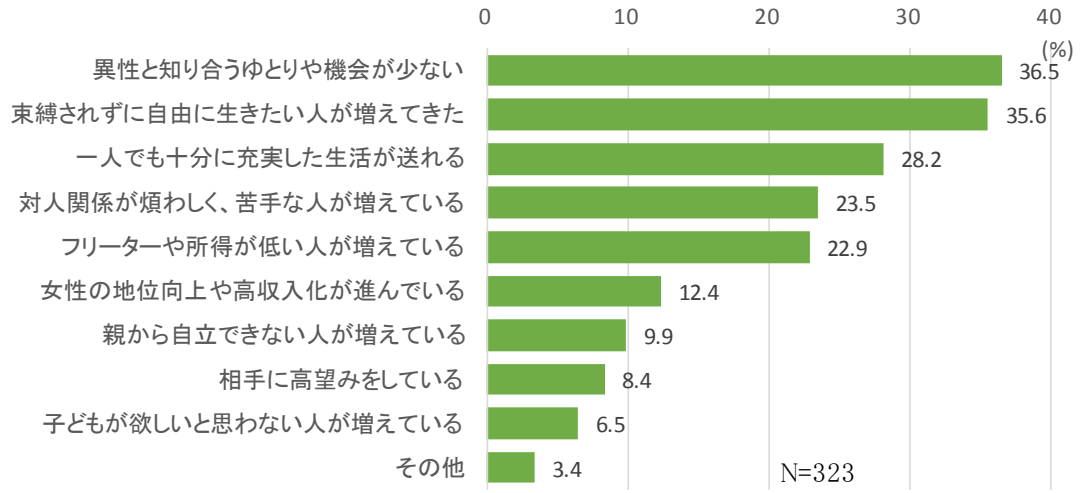
- 「子育てのための経済的な支援」40.9%が最も多く、次いで「保育（託児）サービスの充実」が 31.9%となっています。



4　今後のまちづくりについて

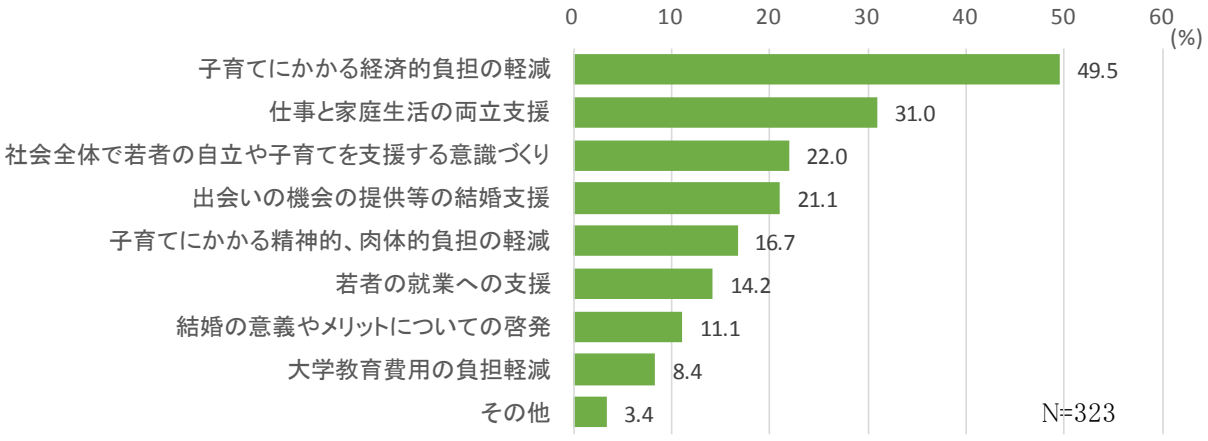
【問 9】結婚しない人や、晩婚の人が増えていると言われている中で、それらの主な原因は何だと思いますか〈MA〉

- 「異性と知り合うゆとりや機会が少ない」が最も多く 36.5%、次いで「束縛されずに自由に生きたい人が増えてきた」が 35.6%となっています。



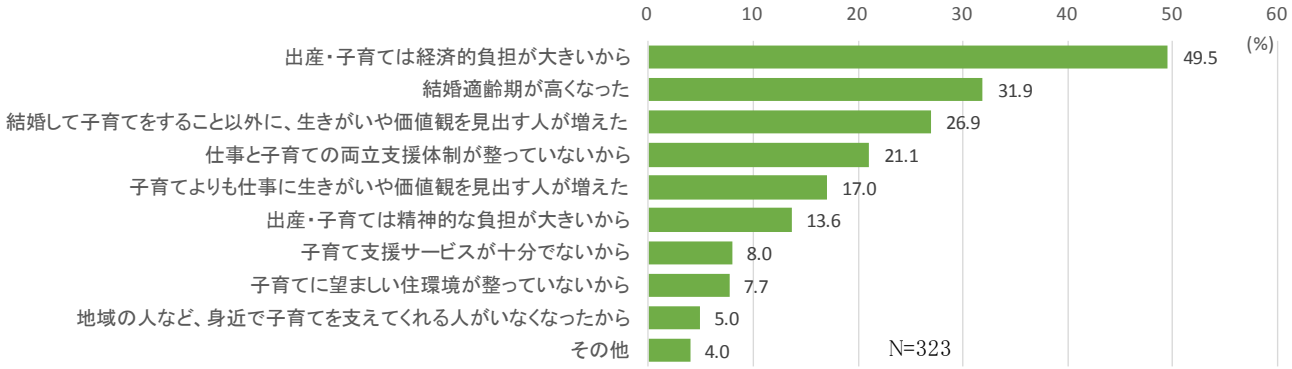
【問 10】結婚しない人や、晩婚の人が増えていることに対し、必要な対策は何だと思いますか〈MA〉

- 「子育てにかかる経済的負担の軽減」が 49.5%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立支援」が 31.0%となっています。



【問 11】子どもの数が減ったと言われている中で、それらの主な原因は何だと思いますか〈MA〉

- 「出産・子育ては経済的負担が大きいから」が 49.5%で最も多く、次いで「結婚適齢期が高くなった」が 31.9%となっています。

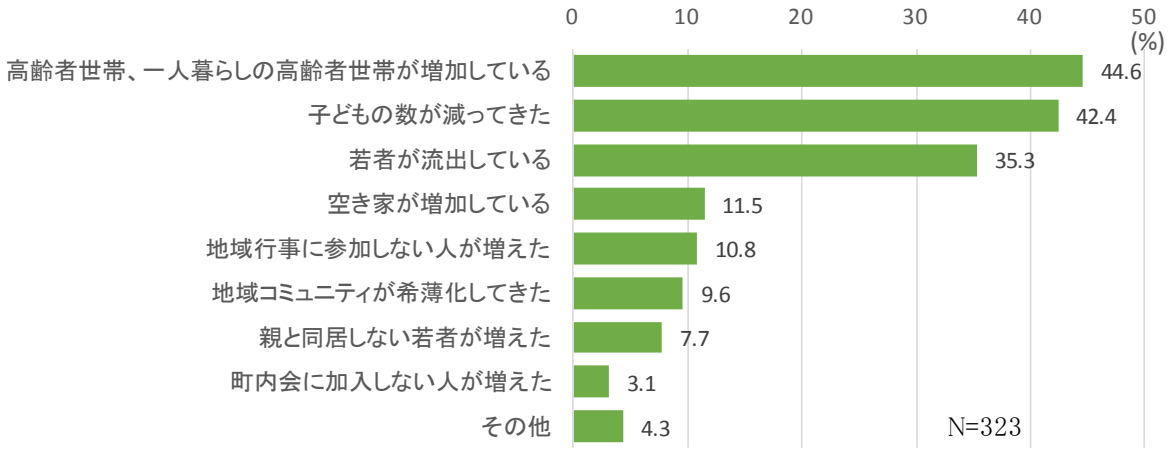


【問 12】森町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近いものをお聞かせください

- 「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべきだと思う」が 34.4%で最も多くなっています。

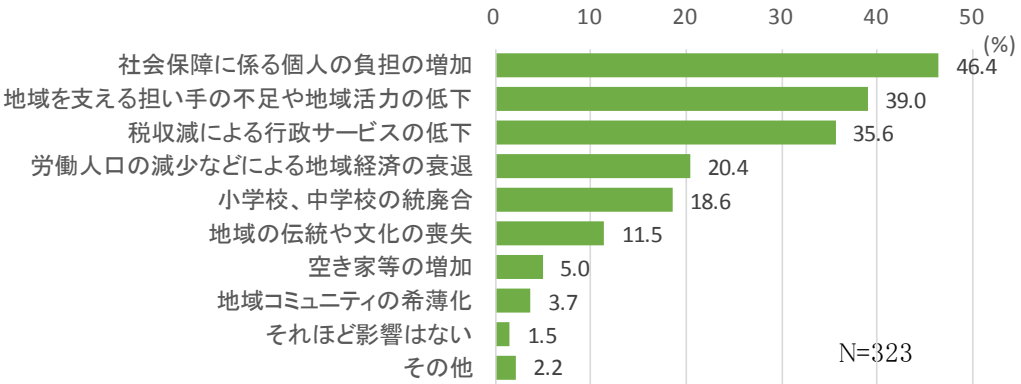
【問 13】あなたの地域の課題についてお聞かせください〈MA〉

- 「高齢者世帯、一人暮らしの高齢者世帯が増加している」が 44.6%で最も多く、次いで「子どもの数が減ってきた」が 42.4%、「若者が流出している」が 35.3%となっています。



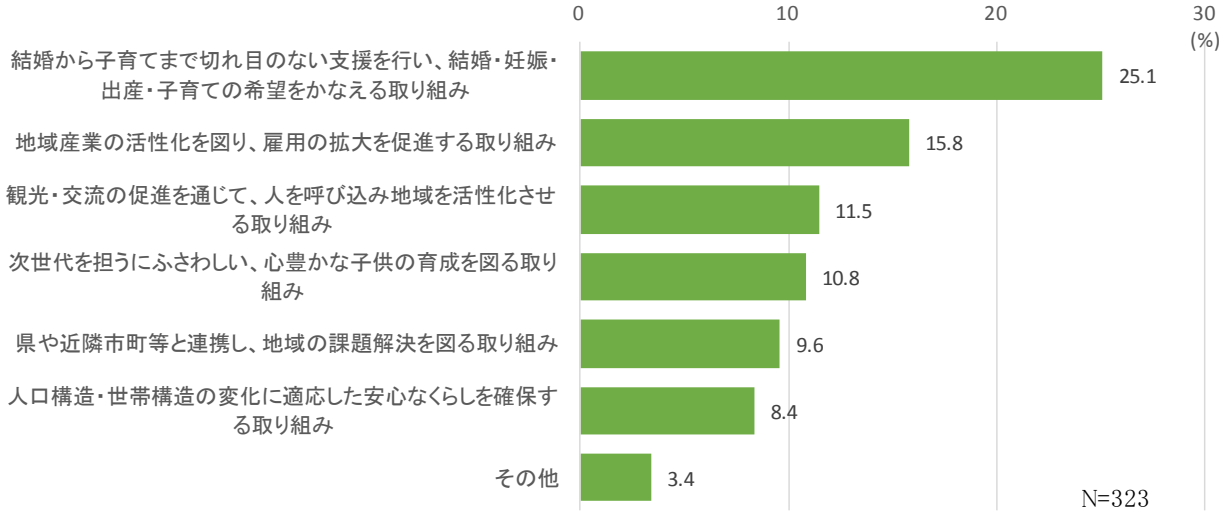
【問 14】人口減少が進行していった場合に生じる社会への影響について、あなたが、影響が大きいと考えること及び不安に感じることをお聞かせください〈MA〉

- 「社会保障に係る個人の負担の増加」が 46.4%で最も多く、次いで「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が 39.0%、「税収減による行政サービスの低下」が 35.6%となっています。



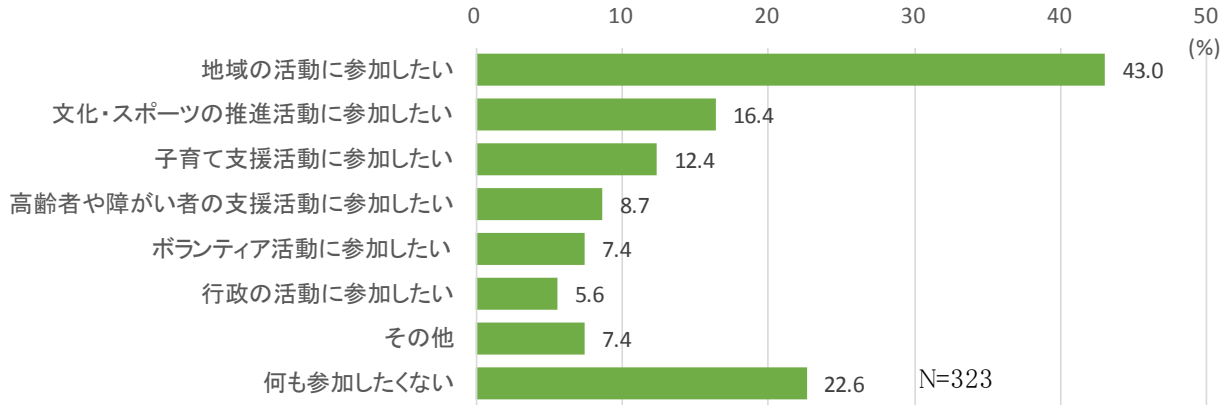
【問 15】森町が人口減少を克服し活力ある社会を目指して、今後取り組むべきことについて、最も重視すべきことをお聞かせください

- 「結婚から子育てまで切れ目のない支援を行い、結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる取り組み」が 25.1%で最も多く、次いで「地域産業の活性化を図り、雇用の拡大を促進する取り組み」が 15.8%となっています。



【問 16】人口の減少、少子高齢化が進むなか、あなたご自身が心がけようと思うことはありますか〈MA〉

- 「地域の活動に参加したい」が最も多く 43.0%となっています。
- 一方、「何も参加したくない」は 22.6%となっています。



【自由意見】

「森町」について、自由に意見をいただきました。

■子ども・子育てについて

- 結婚の支援もいいが、結婚後の生活環境のアフターフォローも必要ではないか。離婚が増えると子どもも増えない、生活も苦しくなるといった事が起こるため。再婚の支援も必要である。生活が苦しくなると市民税の滞納等の問題も出てくる。
- なんといっても産婦人科が必要(産める場所も身近に欲しかった、妊娠してからが子育ての始まりだから)
- 子どもを産んだ時のお祝い金はとても助かります。
- 森町にはこれがあるというメリットがないと思います。子育て真っ最中ですが、子どもが増えると負担も増えるばかりと思うと、やっぱりここまでと線を引いてしまいます。子どもと親はペアなので、やはり住むメリットを考えた方がいいと思います。高齢の人が増えるばかりで、そっちへは支援が充実しているのに。保育料は高い、税金も高い、子育て支援はない。私の友人は袋井に家を建てる人が多いです。このままでは20年後30年後には件数がかなり減ってしまうのではないでしょうか。どこかの島ではないですが、「子どもは宝」と思っていただきたいです。率直に出産祝い金の 10 万円、２人目、３人目を増やすなど、産む人にメリットがあったらいいと思います。
- 子どもが今１歳ですが、２人目が産めるなら、産まれる時、保育園に預けられたらなと思います。そのような支援をしているならもっと全面的に押し出すべきだと思います。子育て支援をやっていても地域以外の人達に情報を出したりしないと子どもとか家族は増えないような気がする。
- 児童館、子育て支援センターについて要望を言っても「予算が・・」と言われる。行事の為にインストラクターを呼ばなくても職員、保育士の方がスキルアップ（ベビーマッサージ、おむつ、防災、体操、リトミック、絵本など）に力を入れれば、毎回予算をつけなくても、フレキシブルに動けるのではないでしょうか。
- 保健センターの保健士さんは話しても消化不良感がある。適切なアドバイスがほしいです。
- 保健所の対応もよそよそしくて不安に思っている事が聞きにくいです。
- 保健センターの担当の方の専門知識が無い。二度手間になってしまう。もう少し勉強してほしい。担当が変わり過ぎ。
- 今の子ども達が将来子どもを産むために、子ども達への活動として、赤ちゃんやその親とふれ合うなどの活動を行ってほしい。（どこかで赤ちゃん登校日というものをやっているのをニュースで見てとてもいいと思った）少子化には今の若い人に産んでというよりも子どもの内から子どもっていいよと子育てにふれたり、赤ちゃんにふれ合うことで、自分が親にしてもらってきた事の振り返りにもなり、いいと思う。そんな意識を育てていくのが大切ではないか。あとは行政の支援サービス（政策、金銭面も含め）が充実していってほしい。
- 出産時に保育園で一時的に上の子を預かってもらえるサービスがあるが、実際普段子どもが慣れていないところで預かってもらうという訳にいかないので、出来れば児童館や支援センターの事業で行ってほしい。
- 子育てするにあたり、妻が仕事したくても保育園に入れない。妻が保育料を稼ぐために働くのは意味が無いと思う。低所得者には普通の生活をするのも精一杯。保育園の増加をお願いします。
- 子どもを増やしたいが子ども手当てが少ないなど、子ども支援が少ない。保育園だけではなく託児がなくて色々なものに参加できないことがある。託児があることで環境が少し変わると思う。お祭りや地域行事などは多くの人が帰ってきたりする。環境が整っていない森町を離れる人が多く見られる。住みやすい環境整備が大切ではないかと考える。

- 保育園をもっと増やしてほしい。
- 核家族が増えていき、共働きの家庭が増えていくのが自然。その時に幼稚園の子どもを持つお母さんの支援があると働きやすいし子どもを預けても安心だと思う。今はとても不安で、働きたいのに働けないのが現実。
- 幼稚園の保育化を早く進めてほしい。そうすればお金がかかりすぎず、子どもを預けられる。
- 森町としての待機児童は今どのくらいいるのでしょうか。森、園田幼稚園にて夕方までの預り保育が始まりかなりの利用者がいると思いますが、まだまだ必要としている家庭はたくさんあるかと思います。地区ごとで幼稚園が分かれているのも学区のことや地域性のことでそのままかもしれませんが、合併しても幼稚園の預り保育があれば利用する家庭も多くなるかと思います。そうすれば兄弟の多い母親も働くことができ、経済的にも豊かになり、森町で２人以上生み育て、住んでいきたいと思う若者も増えるのではと思います。袋井はどこも幼稚園の預り保育がありとても助かっていると袋井のお母様達からはよく聞きます。
- 長期休みに預けられる施設。
- 育休退園の制度は導入しないでほしい。
- 幼稚園と老人ホ施設の交流（一宮）
- シングルマザーに対する支援が足りなくて大変です。実際にある程度収入があっても自分の子どもは２人とも発達障がいです。浜松まで病院に通院しなくてはいけなくて大変だし義務教育中も支援員の数が足りな過ぎです。１クラスに発達障がいや、疑いのある子どもが何人いるか知っていますか。もっと磐田市の小中学校の支援を参考にしてください。学校に行きたくても行けない子どももたくさんいます。これからの将来のある子ども達の支援が無さ過ぎです。高校に行くのにも近くに発達障がいのある子どもが行けるが学校はありません。浜松まで行かなくてはなりません。とても通学にも学費にもお金がかかります。もっと子ども達の事を考えてください。将来仕事をして１人で生きていくにはきちんと支援のある学校に行かなくてはいけません。金銭的な支援も全然足りていません。もっと障がいや障がいの疑いのある子、学校に行けない子どもの事を考えてください。
- 子どもの医療費負担 500 円を無料化してほしい。子ども手当てや幼稚園の保育料など３人目から優遇されるのはおかしいと思う。子どもが１人、２人でも経済的に苦しいのは変わらないです。
- 子ども医療費ゼロにしてほしい。（袋井はやっている）
- 子供の医療費用を無料にして欲しい。
- 子育ての事を気軽に相談できる窓口がほしい。（電話などで）保健センターの相談日を増やしてほしい。
- 子どもの医療費無料とか、幼小中の給食費無料にしてほしい。
- 子どもの受給者証、高校卒業まで使用できたらいいと思う。
- 子ども手当てのアップ。
- 町内会費が高すぎる。子育て世代にはかなり厳しい。
- 子育て対策か若い子育て世代を助ける対策が森町独自でほしい。
- 森町が昔のような活気を取り戻せるよう経済面や子育て支援の充実、さらに高齢者への生活支援を期待します。
- 高齢者が目に見えて増えたと思う。高齢者重視の政策も必要だが、今後の社会を担う若者、子どもの成長を考えた政策がさらに必要となると感じる。女性でも社会に貢献し子育てと仕事を両立したいと考える人は多い。しかし現状では女性が辞めて家に入ることが多数でそうすることで経済的にも負担が多くなり子

どもの今後の教育費に対して不安を感じるという。そういう不安を解決でき安心して暮らせるような町づくりが必要ではないかと思います。

- 森町はとてもいいところで私自身も大好きです。森町らしさをもっと出して森っ子を増やしてほしいです。
- 子どもを生みやすい、育てやすい町にしてください。
- 他の地域から森町に移り住んで子育てをしたい、ずっと住み続けていて不便さを感じないという町づくりをしていかなくてはいけないと思う。
- 生まれ育ち生活している森町。自分の子ども達に世界に羽ばたき視野を広げてほしいと思う反面、結婚したら戻ってきて森町で子育てしてほしいという想いもあります。子どもの育てやすい町にもっともっとなればいいです。
- 今、子育て中ですが、10 年後 20 年後にはもっと子ども、若者が減る気がします。勤め先が森町内でなくても通勤時間をかけてまで森町で暮らすというメリットがもっと必要だと思います。森町に住んで子育てして、その子ども達が自らもそうしたいと思えないと難しいと思います。
- 子育て世代が住みやすい森町にしてください。
- 森町は自然が多く、施設も充実しているように思うので子育てするにはとても良い環境だと思います。
- 子育てに係る良い環境と町外の人達でも、自然と地域になじんでいけるような仕組み、環境を整えて魅力的な住環境を作ってください。
- 自然が豊かなので子育てするにはいいと思う。（これを子育てしやすい環境に整えてアピールするとか）森町の特色を出せるものをもっとアピールするといいと思う。
- 森町に住む外国人の子どもが学校生活や学習で困らないように、日本語教育支援や学習支援が出来たらいいと思う。
- 未来を考えるためには子どもの教育に力を入れるのが近道だと思います。子ども達が生まれ育った土地を大切に思い、将来もここで暮らしたいと思ってくれるように、地域の魅力、地域の課題について子どもの頃から考えていくような教育活動を地域社会と学校が協力して考えてほしい。
- 子どもの減少に伴って、学校行事の縮小や中学校の部活動の廃部や統合で地域の活性化が低下している。子どもの活性が森町の活性につながると思っているので、そういう場を町としてしっかり守ってほしいです。
- 同年代の友人達が、森町から離れていく大きな理由として、子どもの将来を考えてとの事を良く耳にする。現状、三倉、天方小は人数が減少していると聞いている。おそらく、子ども達の遊び相手もいないようなところでは住んでいけないのではないかと思っています。今後、学校再変等を考えない限り、三倉、天方またはその他の地区でも外へ出て行く動きは止まらないと思う。
- 中学の生徒も減っている中、町で見かける生徒さんがしっかり挨拶が出来、うれしく思います。
- 教育レベルも向上すると良いです。
- 新しく建設される総合体育館を有効に使って、子どもだけでなく大人達もふれ合えるイベントを多く企画してほしい。
- 若者が気軽に立ち寄る場所が無い。（年配者メイン）病院にあふれる年配者。少子化が問題となっているのならば学生への支援を考えるべき。
- 整備されたきれいな公園が少ないと思う。土地を探す上で公園等子どもを遊ばせられる場所が歩ける場所にあるという事は大切であると思う。ママのコミュニティにもなるし、高齢者の散歩や活動の場としても使えると思うので増やしてほしい。

- 整備されたきれいな公園が少ないと思う。土地を探す上で公園等子どもを遊ばせられる場所が歩ける場所にあるという事は大切であると思う。ママのコミュニティにもなるし、高齢者の散歩や活動の場としても使えると思うので増やしてほしい。

- 他地域からも遊びに来られるような公園が森町にはないのでは。子どもが外で走り回れる場所が無い。ゲームでインドアにどんどんなっていくと思う。雨の続く時は、新しい町民体育館を開放すると子ども達も遊べるのではないか。（今までやったことがあったのか知らない）

- 自然を活かした大きな公園がほしい。

- 一宮に公園を作ってほしい。元気な高齢者の憩いの場を作ってほしい。

- 22 世紀公園や豊沢の公園のような少し大きなスペースの遊べる所ができるといいです。

- 地域に公園がない。安全な散歩道もない。

- 森町は自然豊かな町で素晴らしいが、その反面不便です。交通機関、進学などクルマの乗れない子ども達にとって大変です。

- 袋井から結婚をして森町に来ました。５才の子どもが通う幼稚園は、園児は少ないけれど先生たちの行き届いた管理で子どもが毎日楽しく通園しています。森も川も自然いっぱいでとっても素敵なところで子どもを育てるのはとてもいい場所だと思います。ただ若い人が少ないので、子どもが少なくてちょっとこれからが心配です。これから子どもを持つであろう若い人が住みやすい。子どもに対しての支援が増えると若い人が増えてくるのではないかと思います。子どもがいると経済的にも大変なのでそういった取り組み、支援を期待しています。大きい公園などもあると若い家族が呼び込めると思います。（22 世紀公園のような）

- 地域活動の役割（町内会、祭り）がとても多く日常生活が阻害されている。地域外からの転入者で、余所者扱いされてしまうこともあるが地域活動は色々しなければならない。自由に発言することもはばかられることもあり、転入してきても元々ある仲間内や地域になじむのが難しい。子育てや今後の生活を考えると転出する事を考えざるを得ない。

- 舞児を 14 町内から選出しているが、これから人口が少なくなっていく中で子どもが生まれたら舞児を出さないといけないと思ってしまってよその町に行ってしまうことがあるので舞児の数を減らすとか、神社に相談してもらちがあかないので町からも少しは提案してほしい。

- 私自身、小学生と幼稚園児を持つ親としてＰＴＡ活動の負担（というのは不本意ですが）が大きいと思います。地域で活動するボランティアや行政サービスと上手に結びつけばより効率的な成果があると思うのですが。森町の中でどこで誰がどんなことをやっているのかという情報共有を活用する仕組みづくりが必要だと思います。

- いつまで昔のコミュニケーションを強要しますか。土地の強さで決まるヒエラルキー制度を何とかしてください。平等であるはずの若者のボランティア活動に、アルハラ、パワハラの多さが目立ちます。人数が足りないからとほぼ強制でボランティアに入らなければならない所です。人が少ないなら変えなければならない活動もあるはずです。問題が起こる前に若者の地域コミュニティにメスを入れるべきだと思います。少なくなって一番大変なのは、今働き盛りの 25～45 才までの層だと思います。その年代の作り上げているコミュニティは、まさにベビーブーム時代に子どもで親の年代の人数が多かったため、その関わり方しか知らない人が多すぎます。早急に対処すべきと考えます。

■定住について

- 若い人が少ない。

- 人口の減少を抑える。

- 若い人達の流出を止めないとどんどん人口減少、少子高齢化していってしまうと思う。
- 定住者を増やしてほしい。
- 森町の住人である利点、誇り等をたくさん作りアピールすべきだと思う。
- 森町に住む&住んでいるメリットをもっとつくるべき、あるべき。
- 環境面において材料は揃っているのでもっと観光面を全面に打ち出して森町の良さをアピールし、田舎暮らしを希望する若者を誘致するなど、人口減少に歯止めをかける動きをしてほしい。（その他企業誘致による労働者の確保など）また、地元住民にも森町をもっと愛してもらえるように、婚活に力を入れてほしい。
- 結婚はいつかしたいですが、異性の方と出会う機会がなかなか無いため難しいです。特に私は家の事情で出来たら婿養子をいただきたいと考えているため、見つけるのが困難です。出来たらこのような家の事情を踏まえて出会いの場があったらいいなと思います。今回のアンケートで自分の事を知るきっかけになる事が出来ました。ありがとうございました。
- 出勤、帰宅の毎日で出会いの場がほとんど無い。
- 人口減少を歯止めすることや地域の活性化を促すためには若者の力が非常に大切だと思っています。県全体を見ても大学等が少ないため人口流出が止められないと思います。若者が森町へ向いてもらうためにも若者向けのイベントとかも開催することが必要ではないかと思います。
- もっと若者向けのイベントを企画してほしい。ミキホールという素晴らしいハードがある。そこを交流の場とするべくソフト面を工夫していただきたい。現状はお年寄り向けのコンサートばかりで、友の会にも入りたいと思わない。予算の都合があるが他都市では面白い企画があるので森町も負けないでほしい。これからも応援しています。
- お祭りばかりやってお金を使っていないで、若者が集まる、みんなが楽しめるイベントを開催して下さい。
- 森町をいつまでも森町として保つために、そして人口減少を克服するためにもっと多くのイベントを行い、若者を特に参加させて地域の活性化を図ったらいいと思います。人口減少は子どもの数が減っただけではなく、若者が外へ出て行ってしまっていることも多くあると思います。外に出て行っても戻ってくるように、戻ってきたいと思われるような町づくりが大切だと思います。一番大切な事は地元愛を森町の人が持って、もっと森町に興味を持つことだと思います。その時に何が大切かと考えたら、それは絆でありコミュニケーションをとることだと思います。たくさんの面白くて勉強になるようなイベントを開いてみたらいいと思います。そうはいっても中々難しいと思います。いろんなことを試してみて、例えばお祭りが好きな人が多いので、似たようなにぎやかで盛り上がりそうなイベントを作ってみたらいいと思います。いろいろな事に挑戦したり、またほかの地域の取り組みなども取り入れてみてはどうでしょうか。面白いのは海外の文化を取り入れてみることです。海外の文化や地域活性のやり方は真似してみてもいいかもしれません。
- 友達や職場などでどこに住んでいるか聞かれて森町と言うと小国神社には行ったことあるけど知らないと言われたり、すごく遠くの田舎というイメージがあるようです。行ってみたい、住んでみたいという気持ちにはならないようです。みんなに森町を知ってもらい、行ってみたいなと思うようなイベントなどやってもらえれば森町の活性化に繋がるのではないかと思います。第二東名が出来てインターで乗っていかれる方が森町に来た時に、周りが真っ暗で怖いと言っていました。これも森町のマイナスイメージになっているようです。
- 森町にも若者や若い世代の人が集まるように買物などを楽しめる施設があればいいと思います。
- 高齢者も多く、今後を担う若い世代がより住みやすくなれば良いと思います。

- 地理的に悪くない場所だと思うので仕事にも十分通える距離だしベッドタウンとして「住む」という事に重点をおいてアピールしてみては。私も主人も森町出身ではありませんが、縁あって住んでいます。

- 現状の森町の人口だけでは、増加を期待するのは難しく思う。外からの人が入ってこられるように集合住宅や借家の増加が必要ではないかと考える。

- 土地柄や気候は良いと思います。自分は県外からの移住者ですが、環境としては住みやすくてよいと感じています。もっと転入支援に力を入れてはいかがでしょうか。姉が森町で家を建てるべく土地を探していますが分譲地でもなければ、なかなか話がまとまらず一向に着工できません。もっと空いている土地を行政が介入するなどして、有効に活用できると良いと思います。田舎暮らしに興味を持っている人は多いと思うので、県外からの若い世代の転入に力を入れて、人口増加を目指せばよいと思います。

- とにかく今の森町に必要なのは土地の活用、宅地の増加、地区ごとにまんべんなく作る。土地の買収、区画整理で人口増やす。財源を増やす。一番必要なのは人とお金です。土地を有効活用しましょう。なんだかんだ言っても自分は森町を愛しています。大好きな森町の為に厳しい意見を言いました。将来の森町を頭に浮かべ、現状を理解してよい方向に向かうよう、どんどん行動してください。愛する皆の森町のために全力で努力してください。

- 森町に住んでいないのに土地を売ろうとしない方々。人口増加のためには土地が必要なので。そういう働きかけは町の方では出来ないことなのでしょうか。

- 単身者よりファミリー向けのアパートなどもう少し充実していたら良いと思います。

- 新たに森町に住まう人のための施策アピールと充実。（住宅ローン支援しているのに全然アピールしていない）

- 森町のいいところがたくさんあるのでＰＲし、人口維持してほしい。

- 森町は緑豊かで心が落ち着きます。スーパーやドラッグストア、新東名のＩＣ等、年々便利に住みやすくなっていると感じます。ただ農転できない土地が多いからか、住宅があまり増えないように思います。スーパーや学校があるエリアに分譲地があれば売れるのではないかなと思いました。そしたら新たに引っ越してくる家庭も出てくるのではないかと思います。

- 若者、子どもの減少。なぜ森町から若者が減っていくのか、近隣市町へ流出なのか、それとも県外なのか。近隣市町へなら森町の環境が他と比べて魅力が無い。遠方または県外なら雇用や学習環境が低いと思う。地域産業でも、観光でも何でもいいから１つテーマを決めて、他とは違う森町の良さをＰＲするべき。これも無理なら生活環境の良さ、お年寄りが１人でも安心して生活できる町に変えていくべき。明らかに交通環境が悪く（本数が少ないのはまだしも交通費が異常に高い）、車社会は理解できるが、高齢者の運転が問題となっている今、数年数十年後、事故率が高くなるか外出が不可能になるかの二択になってしまう。一部地域だけで考えるのではなく森町全体を見て早めの改正をお願いします。

- とにかく交通の便がよくない。天浜線では東西にしか行けない。南に向かう（袋井か浜松に向かう）電車があれば人口流出も防げるのでは。（赤電のような便数もあって値段の安いもの）

- 森町、特に飯田地区は、新しい人達の買って住める土地がまず少ないと思う。ピアゴぐらいしかないので大型スーパーなどの商業施設をもっと増やして、人が集まる工夫が必要だと思う。

- 交通量が多いピアゴから円田のサークルＫの間の道路に若者が行けるお店が出来たらいいなと昔から思っています。（レンタルビデオショップとかカー洋品店や本店）そのお店に行くために、袋井や掛川まで行かないと無いのでそういったお店ができると森町に住みたいと思う若者も増えると思います。

- 若者、子育て世代が、買物にしても遊びにしても、森町から袋井、磐田、浜松や静岡市他などへ出ていくことが多いと思う。森町内で済ませることができれば、町内の経済にもいいし、人口の流出も防げるのではないかと思う。逆に袋井や掛川他から若者が集まってくるような場所があるといいと思う。（イベント

やスポーツ施設、商業施設など）個人店舗も高齢化が進み活気がなくなってきていると思う。若い世代に個人店舗を任せられるような支援制度があればいいのではないかと思う。

- 結婚したとしても、交通網が不便。大きな店が何も無い等の理由で森町に住みたいと思わない。
- 結婚しても相手が森町に来ることを嫌がる人がいる。その主な理由は不便さです。交通の便を始め住みやすい町を目指すべきだと思う。
- 結婚をして森町に引っ越してきました。そして去年子どもが生まれ森町の人達の優しさに日々ふれています。私、主人と共に実家がここから遠いので、子どもも私達親としかふれ合う（関わる）ことが多いですが、公共施設や買物の際に声をかけていただき、私自身うれしく思います。
- 私は森町が好きですが、結婚した場合には他の市町村に引っ越さなければいけないです。ずっと森町に住めるような支援、魅力があればと思っています。
- 森町は自然豊かで住みやすい町だと思っています。特にお祭りは大好きです。もし今後結婚したなら、森町に住みたいと思っています。周りの市との合併は望んでいません。伝統や文化を残しつつも、若い世代が住みやすい町づくりをしてほしいです。
- 昔からの閉鎖的な感じはもうやめにしませんか。わりと施設は整っている町なのに人口が減るばかりで増えないのはウェルカム精神が足りないからではないか。
- 森町最大の問題点は保守的なところだと思う。特に他の地域から移り住む人を拒む傾向にあると思う。若い人達が出て行ってしまうのは仕方ないので入ってくる人達を大切にしたほうが良いかと思う。空き家が多いのに家や土地を譲りたくないお年寄りが多い。10 年 20 年経てば状況は変わると思うが。
- 森町より都会から移住してくると少し不便さがあるかもしれないですが、幼い頃から暮らしている私にとってはとても住みやすい所だと思います。

■雇用について

- 私は今、県外の大学に通っているため森町を離れていますが、やはり雇用が少ないと卒業後地元に戻るかどうか悩みます。また森町内だけでは出会いが少ないと思うので、他の市と連携して男女が交流できるイベントなどを行うといいと思います。森町を出て森町の良さを実感しました。そういう人は私以外にもたくさんいると思います。
- このままではどんどん若者が流出してしまうと思う。そうならないために雇用拡大や生活しやすい町にしていくべき。
- 人口減少について、若者の流出が大きな要因と感じています。森町では若者の雇用の場が少なく町外へ働きに出てそこへ定住してしまう人が多いと思います。雇用の場を増やし、かつ近隣市へのアクセスが容易になれば、減少が軽減されるのではないでしょうか。
- 森町独自の地域産業などを活性化させ、また第二東名などを活かして企業誘致などにも力を入れて、雇用の拡大を図れば、若者が増え又は進学後に戻ってくることにより、子どもが増えて明るい町になると思う。
- 高速道路ももっと活用していく形をとって人口や企業を増やせる町にしていく方向しか生き残る手段がないと考えます。
- 新東名ができ、企業誘致、住宅開発をして町の力を維持していく必要がある。
- 大きな企業を誘致する。
- 森町は頑張っていると思います。いくら町が頑張っても働く女性を理できない企業や社会があれば、その頑張りが水の泡です。日本は男社会なので男性の意識改善を国として進めていくべきだと思います。

- 森町自体、就職先がかなり少ない。

■地域コミュニティについて

- 病院や文化会館など人口の規模に合っていて便利で良いと思います。もちろん経済的な負担など町で協力してくださるならそれはありがたいですが、私も含め若い人達は地域とのコミュニケーション、人との関わりが多いと煩わしくなってしまい、面倒なことが無い所へ引っ越してしまうのではないかと思います。

- 結婚して森町に来ましたが、半分以上の母親が地元から離れず親となっているのを知り、少しなじめない感じも受けましたが、きっと住みやすい町なんだろうなと最近思います。

- 小中学校の生活でも隣町との交流が希薄している気がする。森町に帰省すると町全体の活気、コミュニティの数自体は増加してきた気がするが近隣市町の交流はまだ数少ない。交流する機会を作れば町民も積極的に参加するのではないか。町民の１人として、もっと積極的に近隣市町と交流や親交の場を持ちたい。私も町民の１人として多くの人々が暮らしやすい森町へ発展するよう、より多くの可能性を考えていきたいです。

- とても住みやすくいい町だけど昔からのつながり、当たり前のようにある祭りの取り組み、消防や祭り青年、本当に加入したい人なんていないのに、お人よしの人が加入するだけで、とても良くないと思う。やらなければという責任感の強い人だけが損をして、その妻もとても迷惑しています。もう少し平等にしてほしいです。そのようなものがあるから、新しくここに住もうという若者が減ってきていると思います。断ればいいと言われますが、やはり周りは良く見てくれないのが現実です。もっと若者、新しく住む方に負担の無い森町にしてほしいです。

- 祭りの行事に重きを置いているのでそれが負担に思う。

- 近年の不況で会社や企業の経営も苦しくなり、仕事内容や給料も厳しくなり、家族や子どもとの時間も取りづらくなる中、地域の活動に参加したり、消防や祭り等に参加していくのはとても負担になっていると思う。そういったことが煩わしく、都市部に暮らしたいと思う人もいると思う。子育てをしている世代の経済的、精神的負担を減らしていかなければ人口流出、少子化に歯止めがかからないと思う。

- 確かに人口の減少は切ないと思う部分もありますが、それを問題とすれば問題になりますが、私はあまりマイナスな事とは思っていないです。ただ地域の活動等は、昔のやり方が根付いているので、人が少ない中でやっていくと時折苦になることもありますが、自分は他の市町村に住んだことがないので、なんとも言えないが全体的に森町は悪くないと思います。

- 強固過ぎる地域コミュニティや高額な自治会費、少ないスーパーマーケットや商品価格も高額で潰れていく小売店等の魅力のない地域インフラでは、土地価格や景観以外のメリットがなく、若い人や子どもはどんどん減ると思います。そういった部分を改善される活動を期待します。

- 消防団員の活動に対する理解が希薄な人が多い。

- 昔からある住民大会や神社の当番、草刈り、不燃物の当番など行事に出ないといけないのでいつも苦になる。

- 住民大会の必要性がわからない。

- 伝統を守っていくことも大切だと思うが、次代に即したものに変えていくことも大切だと思う。どちらかというと余所者にやや厳しい土地柄なので、その辺も意識を変える必要があるのでは。

- 20 代～60・70 代で一つの団体を作る。（各地域別）

- 祭りの中心となる 20 代～40 代の人数が少ないため、１人の負担がかなり大きい。平日、土日と行事準備で何もやりたいことが出来ない。仕事より地域行事と言われ精神的にもダメージがある。広い年齢層でカバーしなければ生活も厳しい。

- お祭り、人々の暖かさが大好きでUターンしてくることを決めました。まわりの友達は帰ってこない人もいるし、お祭りに参加しない人もいます。でも発展は難しくても、現状は維持していけるとうれしいです。

- いろいろな活動がある中、無駄な活動を減らし、人の為にもっとよりよい活動を増やしていくべき。

- 自分の地域活性化のため、今行っている活動を続けていく。（継承していきたい）森町全体で取り組むことがあれば積極的に参加します。

- 他を受け入れない、革新的な事を嫌う風土があると思います。思い切った事をやらないと今は何も変えられないと思います。行政が住民を引っ張っていけるように、また住民から行政を引っ張っていけるように両輪となって意見を出し合い、思い切った政策が実行できるような風土作りがまずは必要かと思います。行政は住民を動かすような仕掛け作りが大切です。

■まちづくり全般について

- 森町の人口流出は仕方のない事ですが２万人という数字を是非とも守ってもらいたいと思います。

- 人口増加のため努力するのではなく、現状を維持し、地域発展に貢献すべきだと思います。

- 人口の減少が続く森町では、地域産業の活性化と観光などによる人の呼び込みの両方を実現するのは難しい。人口を増やすため暮らしやすい町を開発していくのか、観光地として文化財や町の情景を保護していくのか、はっきりさせた方が良い。現段階の森町の財源からすれば、開発していくのは難しく、町の保護や小京都と呼ばれるのにふさわしい町づくりが望ましいと考えられる。

- 発展することと伝統を守ること、高齢者を支える仕組みと子どもをみんなで育てること、単身世帯と三世代世帯（どちらも介護の不安有り）を支援すること、それぞれバランスを取ってバックアップしていただきたいと思います。活気があり住民のやる気は十分にある町だと思います。

- 住むにはとても良い土地だと思います。（私は町外からの移住です）子どもの姿もよく見かけられ安全な環境でもあると思います。しかし山間部と町部の差は感じます。交流をと言うわけではありませんが、高齢者単独世帯の孤立化を防ぐすべを見いだせたらと思います。

- 少年野球チームの過度な練習、試合による野球人口の減少はいかがなものか。

- 元々生まれた頃から森町に住んでいる人は愛着があるけど森町以外の人は田舎で周りに何も無いと思っている人が多く、森町の人と結婚したとしてもなかなか森町に住みたがらない。みんなが森町人のイメージを変えることができれば何か変わるのではと思う。

- 私は森町民であることに誇りを持っています。人口減少社会においてどう地方（森町）の魅力を再発見させ、発信をし、人を呼び込むかが鍵になってくると思います。どこの地方自治体でもやっているような政策だけではなく、森町独自の、森町だから行える政策により、森町がモデル地域になるような活動が行っていけたらいいなと思っています。私は現在、大学で地域政策を学んでいますが森町にはまだまだ可能性が多く潜んでいると思っています。それをどう引き出すかが重要です。これからの将来も森町にとって明るい未来が待っているように森町民の１人として私も出来る事はやっていきたいと思います。

- 森町は森町独自の特徴や良さを活かした町づくりをしていきたい。小国神社を中心とした観光や、とうもろこしや治郎柿などの特産物を存分にＰＲして、活気のある町にしたい。若者たちが協力して森町民としてのプライドを持ってこれからも地域に貢献していきたい。

- 袋井と合併しないで、森町という名を残していただいたこと、ずっと森町に住むものとして誇りに思います。とうもろこしの甘々娘や次郎柿などの名産品もあり、最近では他地区から朝早く買いに来られる方も多いです。とてもいいことだと思います。やはり農産物を生産する方々への支援を頂き、今の代で生産をやめてしまうというような事がないようにしてほしいと思います。素晴らしい自然に恵まれた町が大好きです。
- 森町はいいところだと思うので、その事をより多くの人に知ってもらえるといいと思います。
- せっかくＩＣがあるのに観光スポットが少ないと思う。もっと人が呼べる町にしてほしい。お願いします。
- 森町には宿泊施設が無い。観光客がゆっくり滞在し、交流を深めるため一般民家へのホームステイ式宿泊を促していくと、特徴ある町づくりが出来る。町民も潤う。観光客もお金を使い税収が増える。町民の笑顔が増え活気が出る。
- 神社仏閣がたくさんあるので、日帰りの観光地として整備する必要がある。長野の小布施、大分の湯布院のように、町の価値を上げて欲しい。単独の道を選んだ以上、町の力をつける事が重要。
- きれいな空気の森町が好きです。観光で地域は活性化してほしいですが、木を切ったりして土地が広くなるとか、ゴミが増えるとか、マイナスになる事はやっぱりしてほしくないです。
- これから森町を発展させるため、何に重点を置くのか明確にすべきと考えます。ただしどの分野にしても、町内の公共移動手段が現状不十分なため、町民が安価で利用できる移動手段の確立は必須と思われます。
- 大好きな森町が多くの人に知ってもらえるようになってもらいたい。これからも森町の良い文化を受け継いでいってもらいたい。
- 同じ静岡県であっても森町を知らない人が多いのでもっと森町をアピールするべきだと思う。人に知ってもらい、そこから森町の活性化につながるのではないかと思う。
- 森町にしか出来ない事をしてください。
- 町全体に元気がない。新しい事にチャレンジする感じがない。（マンネリ化）
- 浜松市や磐田市のようにゆるキャラを通し市をアピールしているので、森町もゆるキャラでなど何かアピール材料として作り、森町全体が活性化するように行動していく事が大切かと思います。
- お祭り等、大切にして続けてきているものが今後も継続できるといいと思います。
- 60 周年を記念してイベントを開催してほしい。森町の屋台を集めるとか、町内外の人達が行きたい！見たい！と思うもの。
- 森の祭り全国の人に知ってほしい。
- 森の祭りをもっと盛り上げていきましょう。
- イベントをもっとやってほしい。
- とても住みよく環境のいいところです。
- 雰囲気が良い。（他県の友達の意見）
- 自然いっぱいでよい町だと思っています合併をしないできた事が住民にとって良かったと思える町づくりを行政が中心になっていってほしいと思います。
- 自然が多く住みやすい町だと思う。
- 自然や文化など素晴らしいものがあると思います。それらをアピールしてもっと人を呼び込んだらいいかなと思います。

- 自然豊かで住みやすい町だと思っています。
- 自然も多く住みやすい丁度いい町だと思います。このまま安心安全で変わらないでいてほしいです。
- 自然も多く、適度な田舎で住みやすい。車を利用すれば浜松や袋井等までそれほど遠くないし、買物もしやすくいいところです。三倉等のもっと奥の方たちは大変だと思います。
- 最近スマートＩＣもできて、他県やいろんな所からの観光客も増えてにぎわってきていると思います。農産物など売っている所もあるけど、もっと大規模なショッピングモールまでいかなくても、観光客や地元住民が楽しめる所があるといいなと思います。そうすれば森町に住む人も住みやすく、人口減少などにも影響するのではないかと思いました。
- 新東名の入り口何とかならないのか。出口側の看板が小さい。森町以外の人にはわかりづらい。見所のある森町だがただの東名の出口としての機能しかしていない。通過するだけ、ＰＡの印象しか与えていない。このような所は沢山ある。森町としての個性、ブランド力を考えてみてはどうか。
- 何か見落としていることがあると思います。多くの人の意見を聞いて、見て、森町全体が発展するように考えていってほしいです。山間地域イコール使えない地域ではなく可能性のある未開の地と発想の転換をしてみれば、何かできるかもしれません。せっかくインターやサービスエリアもでき、流通の道があるのでわざわざ長野の山に行かなくても森町でできる事があるかもしれません。森町を小京都というならば、京都に学んでみれば観光、産業の発展もあるかもしれません。
- 森町に住んでいても森町の事を恥ずかしながらあまりよくわかっていない。森町とはどんな所と聞かれ答えられるのか。小さい頃から、森町の特色、縁のあるもの、歴史、作物など、まず第一に知る事の出来る教育も望みたい。昔ながらの歴史を大切にしながらも、新しい風をいれ、他県、地域との交流も深めて、より良い町づくりを願いたい。
- 小国神社をもっとＰＲすれば良いのにと思う。一宮というくらいだから風水的に良い場所であるということだからそれが強みになるのでは。
- 森町の商店街に活気がない。町民が集まる商店街の再計画が必要である。また他市町村から人が来る商店街、特産品をメディアその他方法でアピールすることが必要。
- 商店街ががらがら。昔みたいに商店街にうるおいがほしい。
- ピザ屋がほしい。
- もう少し近くにスーパー等お店があるといい。
- お店（スーパー・ＧＳ）が少ないため、どうしても他への移住を考えてしまう。
- 新東名ＩＣ付近を中心にもっと店を増やすべき。
- 物価が高く（特にスーパー）生活費がかかりすぎる。地元で野菜が豊富に採れるのにもう少しそれを手に入れやすい環境であればいいのにと思う。
- 大型ショッピングモールの誘致。
- 大きなショッピングモールを建ててほしい。森町にはピアゴ（小規模）しかないから、人が集まるような場所が必要。
- アウトレットを作る。
- 楽しめる施設がほしい。
- 元気な高齢者が気軽に集まれる所を地区に１つぐらい作ってほしい。（ディサービスのような所）
- むやみに畑や田んぼをつぶしてまで団地やアパートはいらない。

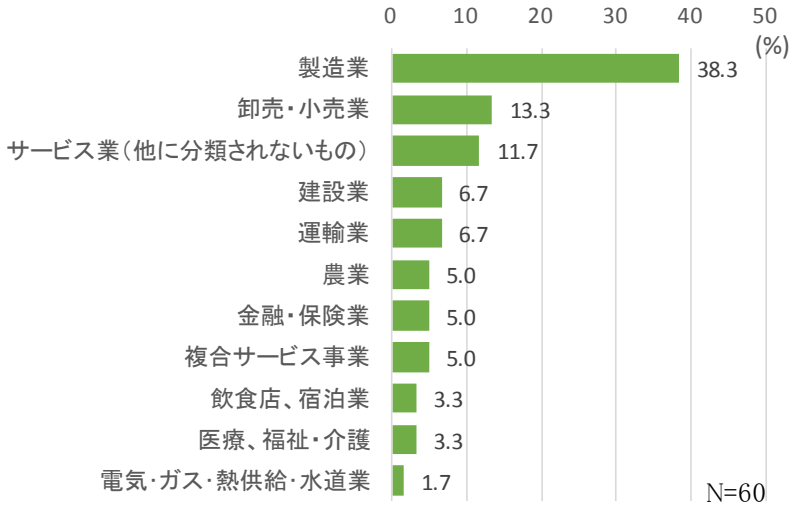
- 町の農産物を大切にしてほしい。農家の後継者を増やす。新しく農業する人に行政も積極的に関わる。田んぼ（畑）をつぶさず、非農業者にも貸してほしい。
- 田畑がいつまでも残っていてほしい。
- 転売目的の中国人客による爆買い、買占めなどの具体的な規制、取り締まりの強化がされたらいいと思う。
- 安全な道路（通学路に歩道があるなど）
- 原発対策等、安全対策がはっきりしていなくて不安。（森町の北側に町民が避難、山間部に子ども、老人が行くのは困難だと思う）
- 不燃ごみの出し方を可燃ごみと同様にしてほしい。
- ゴミ捨てが車でないと行けないから不便らしい。
- 全てにおいて不便だと思う。公共機関がそもそも不便。
- 東側の堤防も西側の堤防のように整備し、みんなの憩いの場所になるようにしてください。
- 老後に安心して暮らせるように福祉サービスを充実させてほしい。
- 昔あったような町営プールがあるとうれしいです。
- 町営プールの復活。
- まずは近隣市を参考にして森町でもできることは視察してやってほしい。
- 悪い意味で地域ごとに結束している。つながりが強い傾向にある。森町内全体で協力、親睦を深めたり、近隣市町と積極的に交流したり協力、親睦を深めていく努力をしなければ森町の孤立化、衰退を防ぐ事は難しいと思う。
- 袋井に吸収されないようにしてくれれば何でも良い。
- 袋井市と合併しなかったことが本当に正しかったのか、今でも疑問です。森町に未来はあるのでしょうか。役所の人達に未来のビジョンは描けていますか。
- 袋井市と合併してください。
- このままでは孤立します。袋井と合併してほしい。
- 人口の減少、少子高齢化で行政としては大変だろうが一番やってほしくないのが、（とりあえず人口を増やす→税金をアップしかき集める→浮いたお金で何かやる）。まずは町づくりの基礎を作る。何をどうするかを決めてから住民にお願いする。その為には年一回くらいでこういったアンケートをするべきであると考えます。一年で考え方も変わりますし必要な物も変わってくるので、その一つ一つの声をしっかり読み取りいまどき珍しい町として発展していただきたい。
- 無理に活性化ではなく相手の気持ちを考え、森町民が何を望んでいるか、今一度耳を傾けてみましょう。
- 児童館で古い車をずっと使っているようだけど、他の部署と融通できないのか。
- 何事に対しても臨機応変に対応してほしい。
- 土日、役場が開いていないと不便な時があります。週１日でいいので開いていてほしいです。
- 役場も時間受付をしてもらいたい。（週１回とか月１回土曜日とか）
- 職員さんで改善提案の仕組みを作ってください。変わり続けることが変わらないことになってほしいです。

- 役場の職員は町民に対して気持ちの良い挨拶をもっと努力するべき。受身の仕事をしているように見えてしまう。一般企業との接客と明らかに差があり、町民を迎え入れる気持ち、熱意、情熱が必要。他の市町村とは違うという活気が町を元気にする源である。頑張っているところが見えれば町民は協力したくなる気持ちになる。皆で町を良くしようという意見も集まる。「事を動かすのは人」。
- 余計な人件費を減らすこと。支出の見直しをする。
- 消防団とかにお金を使いすぎだと思う。もう少し考えてほしい。
- これから税金自体払えなくなってくる人が出てくると思うので大切に使ってほしい。もしくは貯蓄していってほしい。
- こんな事で税金を使わないで下さい。自分で考えて下さい。
- 税金が高い。
- 町民税が高い。
- 他の地区と比べて住民税が高い。
- 住民税が高すぎる。
- 住民税が高いので今後の生活が大変になると思う。もう少し少なくなればいいなと思った。

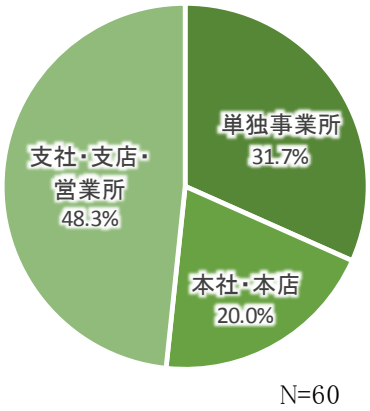
（２）　企業・事業所意識・希望調査結果

1　企業・事業所の概要

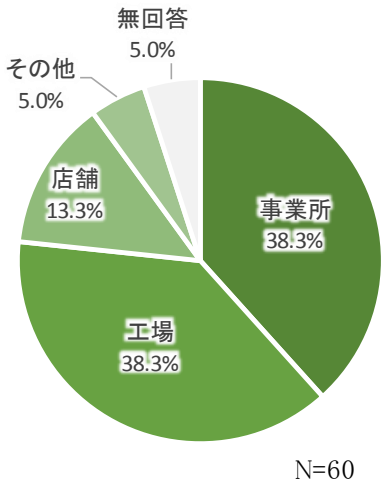
【問 1】業種（複数該当する場合は主な業種）



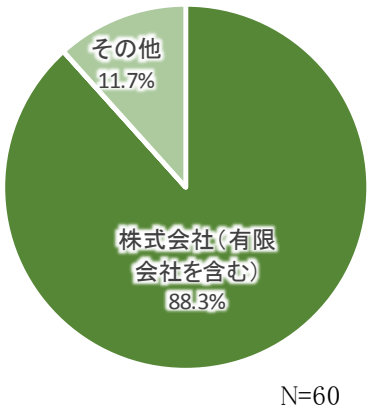
【問 2】本社・支社等の区分



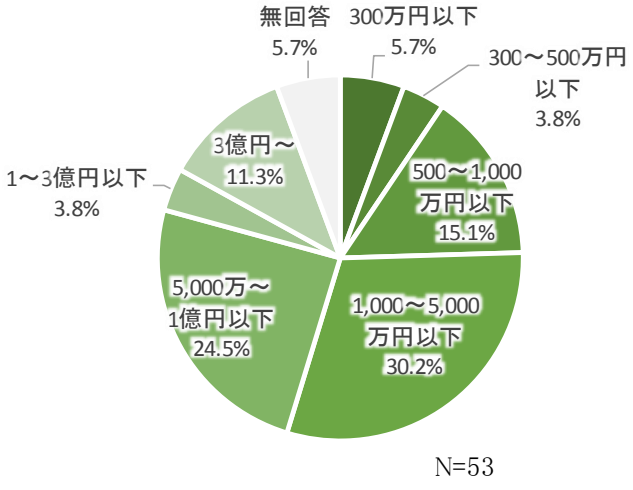
【問 3】事業所・工場・店舗



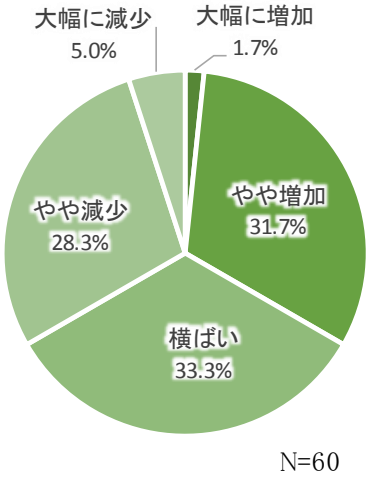
【問 4】経営組織



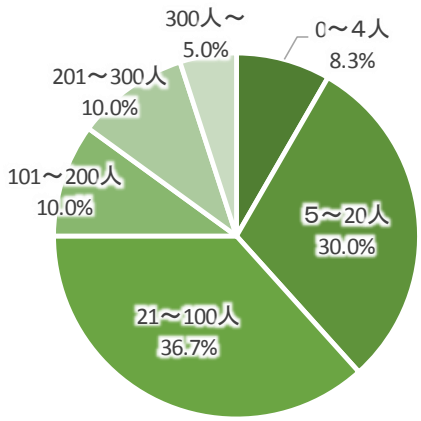
【問 4-1】資本金



【問 5】最近３年間の取引高の動向

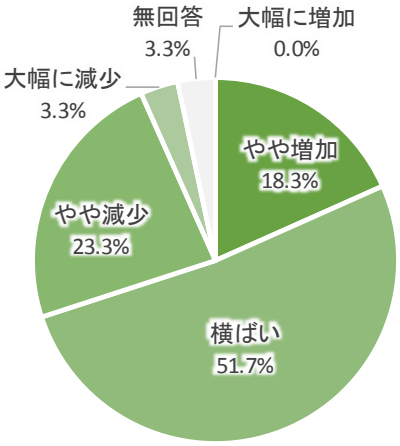


【問 6】従業員数（常時雇用数）



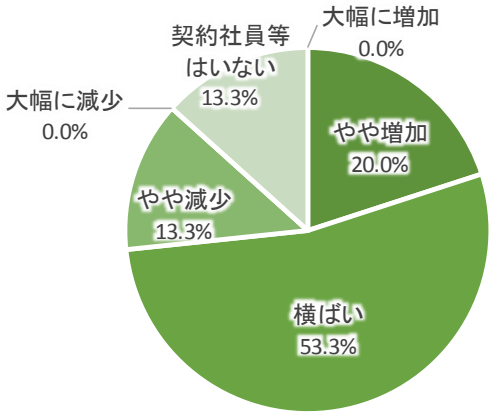
N=60

【問 7】正社員数の動向



N=60

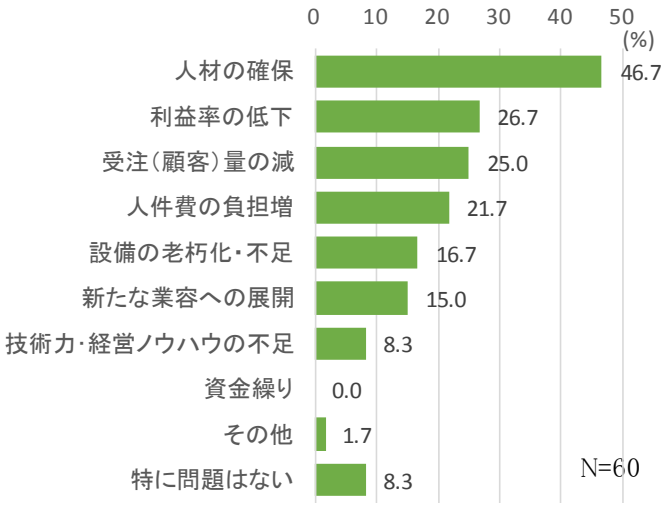
【問 8】契約社員等の動向



N=60

【問 9】現在抱えている経営上の問題点〈MA〉

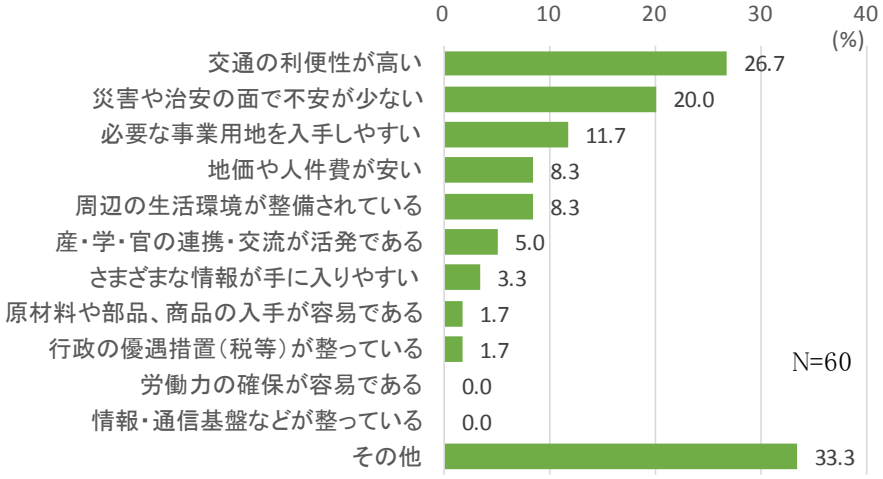
- 「人材の確保」46.7%、「利益率の低下」26.7%、「受注（顧客）量の減」25.0%が多くなっています。



2　企業活動について

【問 10】森町で事業を行っているのは、どのような面でメリットを感じているからですか　〈MA〉

- 「交通の利便性が高い」26.7%が最も多く、次いで「災害や治安の面で不安が少ない」が20.0%となっています。
- また、「その他」として、『創業の地だから』、『客先に近いから』などのメリットがあげられています。

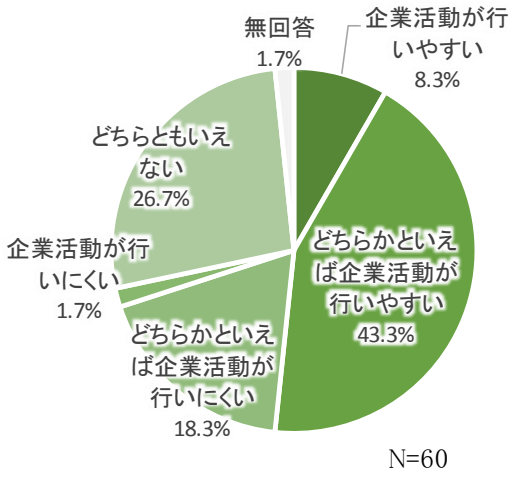


（その他）

- 創業の地だから（３件）
- 客先に近いから（３件）
- 地域に根ざした営業が出来る。
- 地元で生活基盤であるため。
- 子会社の社屋があり、事務所が構えやすい。
- 原料となりうるものがあるから。
- 新東名高速道路が走っているから。
- 倉庫への転用物件があったから。

【問 11】貴社にとって、森町は、全体として企業活動が行いやすい地域だと思いますか

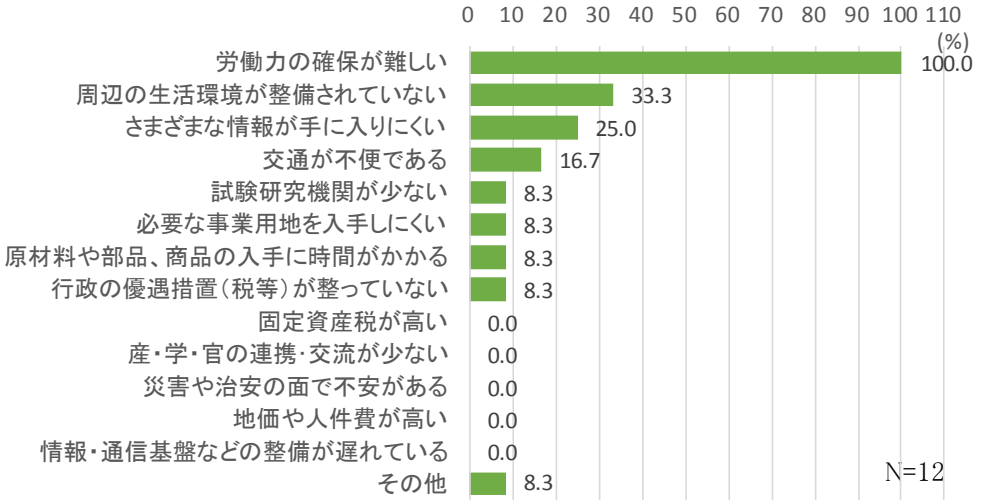
- 「企業活動が行いやすい」8.3%、「どちらかといえば企業活動が行いやすい」43.3%、あわせて 51.6%となっています。
- 一方、「企業活動が行いにくい」1.7%、「どちらかといえば企業活動が行いにくい」18.3%、あわせて 20.0%となっています。



《問 11 で「企業活動が行いにくい」、「どちらかといえば企業活動が行いにくい」と回答した方のみ》

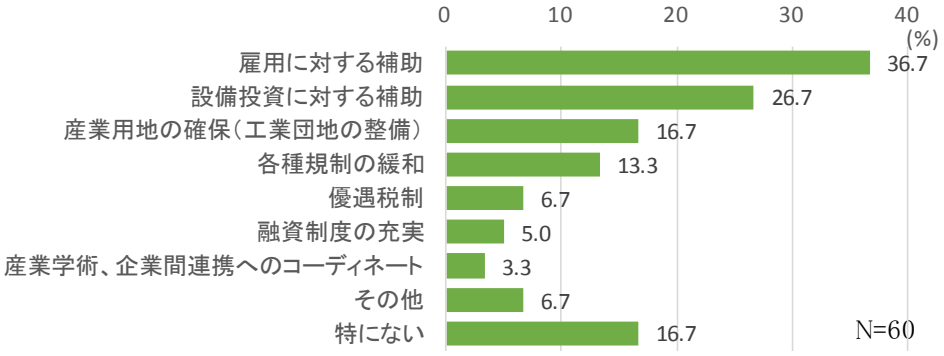
【問 11-1】企業活動を行いにくいのは、どのような面からですか　〈MA〉

- 「労働力の確保が難しい」が 100%となっています。



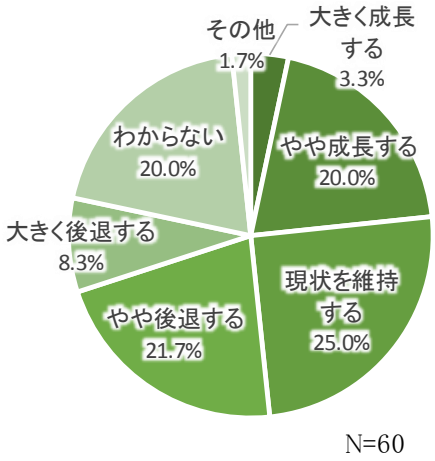
【問 12】貴社の事業の継続、発展のために求める行政の支援メニューとして何が必要だと思いますか　〈MA〉

- 「雇用に対する補助」36.7%が最も多く、次いで「設備投資に対する補助」が 26.7%となっています。



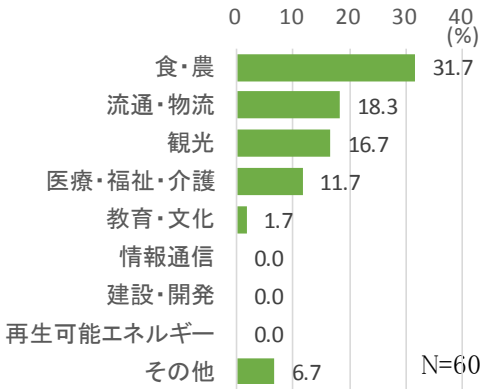
【問 13】今後（５～１０年程度）の森町の景況について、どう感じますか

- 「現状を維持する」が 25.0%となっています。
- 「大きく成長する」3.3%、「やや成長する」は 20.0%、あわせて 23.3%となっています。
- 「大きく後退する」8.3%、「やや後退する」は 21.7%、あわせて 30.0%となっています。



【問 14】今後（５～１０年程度）の森町において、どのような分野の産業が成長していくと思いますか

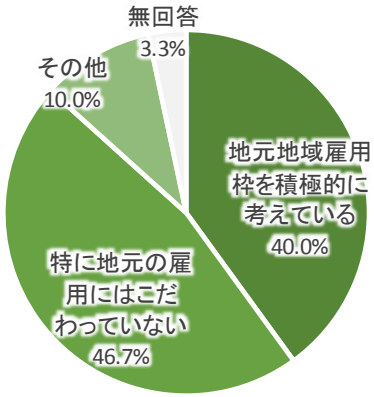
- 「食・農」31.7%が最も多く、次いで「流通・物流」が 18.3%、「観光」が 16.7%となっています。



３　雇用や就業環境について

【問 15】貴社では、森町内に居住されている方々の採用についてどのようにお考えですか

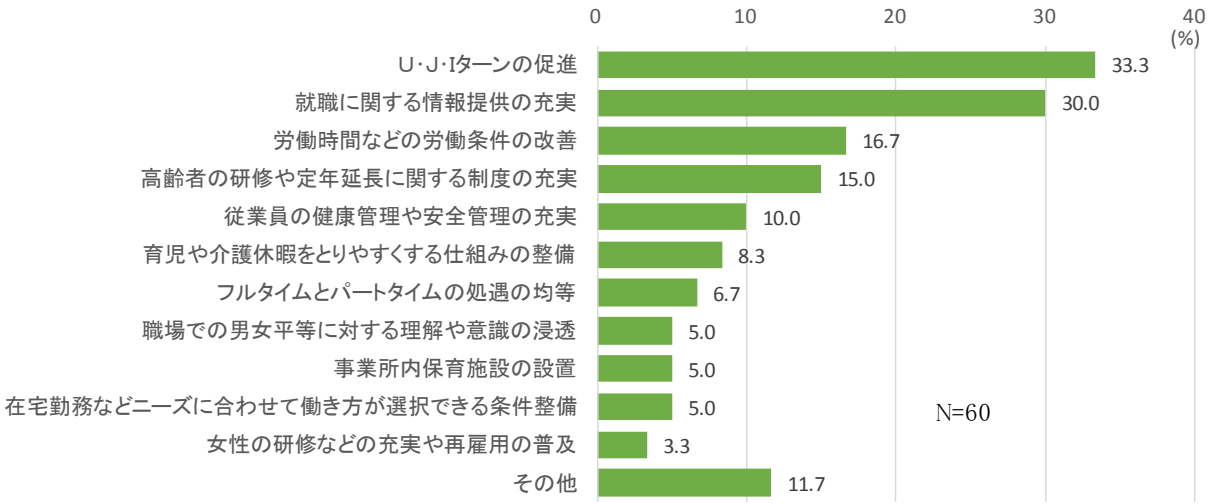
- 「地元地域雇用枠を積極的に考えている」は 40.0%、「特に地元の雇用にはこだわっていない」は 46.7%となっています。



N=60

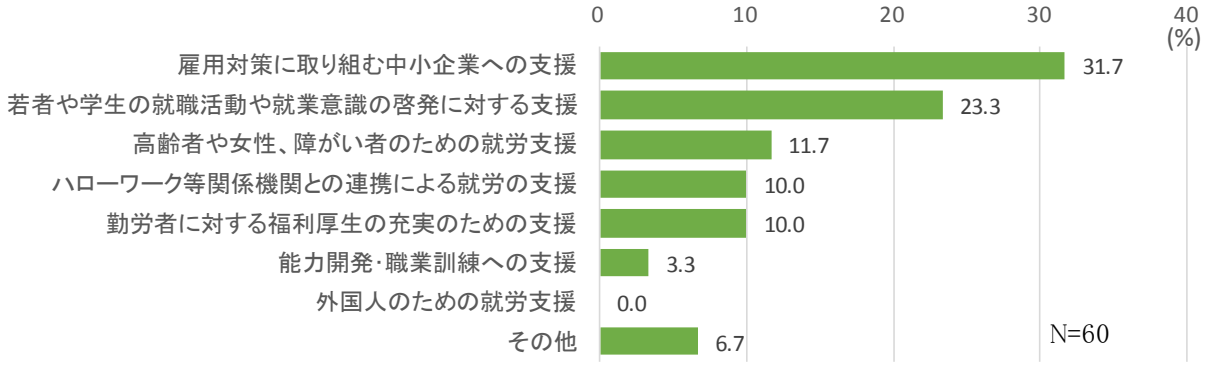
【問 16】森町における雇用の促進や誰もが働きやすい環境を確保するために何が重要だと思いますか〈MA〉

- 「U・J・I ターンの促進」33.3%が最も多く、次いで「就職に関する情報提供の充実」が 30.0%となっています。



【問 17】行政（森町）が行うべき雇用対策・勤労者対策として、どのような取り組みが必要だと思いますか

- 「雇用対策に取り組む中小企業への支援」31.7%が最も多く、次いで「若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援」が 23.3%となっています。



【自由意見】

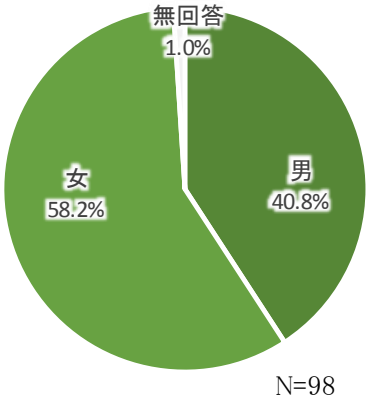
「森町」について、自由に意見をいただきました。

- 行政改革
- 教育改革
- とても住みやすい所。もっとアピールして人口が増えてほしいです。（私達も他地区の出身です）
- 若者が敬遠する原因は、強制的な奉仕活動。例えば消防団活動（訓練のための訓練）や川刈りなど。また、責任が重く拘束時間が長い町内会役員業務などを改善し、若者の森町離れを少なくすべきである。
- 森町は自然豊かでとても住みやすい所だと思っています。ですが、一方では、小さい町で「祭り」や「消防」など地元の方々同志の繋がりが濃い分、他の地区から移られた人は少し溶け込みにくいと感じていると思います。（一度溶け込めばみなさん優しいので良いのですが）。子ども達の「学力アップ」「人間性の育成」など行政、学校、家庭が協力して行えるような活動を増やしていただきたいと思っています。（イベントや親子で参加できる講演会など）。
- 町と人はとても強いが、産業と財政基盤に不安を感じます。成長が期待できる施策を望んでいます。
- 恵まれた自然の中で四季折々の景観、特産物が生産される森町は住みよい町だと思います。この環境を守りつつ、農商工各産業が発展し雇用が継続的に創出されていくような町づくりが必要だと感じます。
- 新東名など交通の利便性が良くなってきていると思いますが、企業の割合が少なく思われます。森町として用地など含めて進めて下さい。
- 森町は他の市（浜松、磐田、袋井、掛川）と比べて求人募集しても集まりが悪いという現状です。大企業が少ないのも理由の一つですが、交通の便が悪い、少ない、無いことも大きな要因ではないでしょうか。道路、交通機関の整備が必要と考えています。
- 休日に遊べる施設などがあればもっと人が来ると思います。
- 道路の補修、太田川堤防の草刈りなどが実施されませんので計画的に実施検討お願いします。

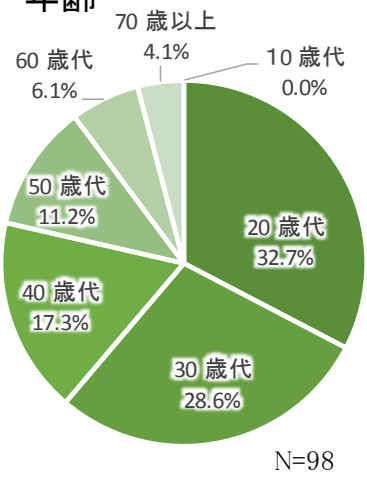
（３）　森町への転入に関するアンケート調査結果

1　回答者の属性

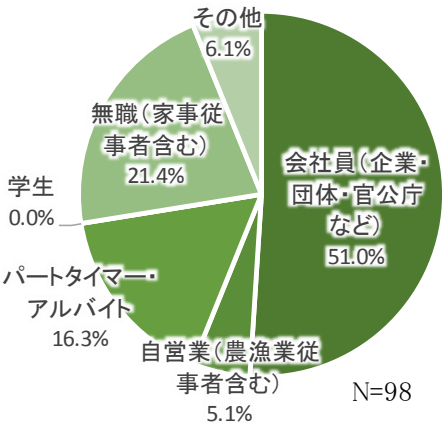
【問 1】性別



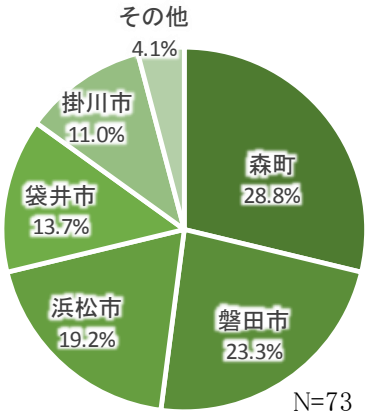
【問 2】年齢



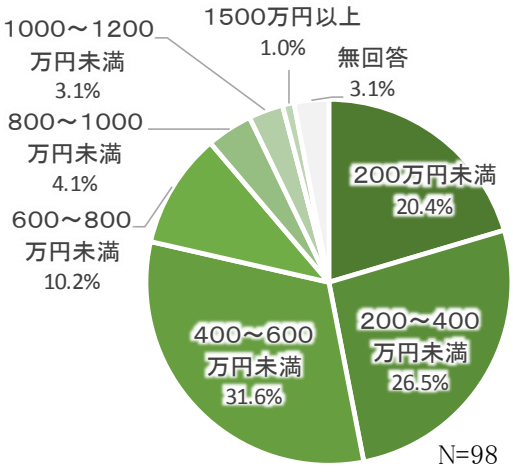
【問 3】職業



【問 6】勤務地・通学地



【問 7】世帯年収



【問 5】転入前後の住所

転入前

静岡県　77 件
- 袋井市　23 件
- 浜松市　21 件
- 掛川市　12 件
- 磐田市　12 件
- 静岡市　3 件
- 三島市　2 件
- 下田市　1 件
- 菊川市　1 件
- 焼津市　1 件

愛知県　6 件
東京都　3 件
神奈川県 2 件
その他（茨城県 1、沖縄県 1、宮城県 1、山梨県 1、秋田県 1、大阪府 1、栃木県 1 北海道 1、インド 1）

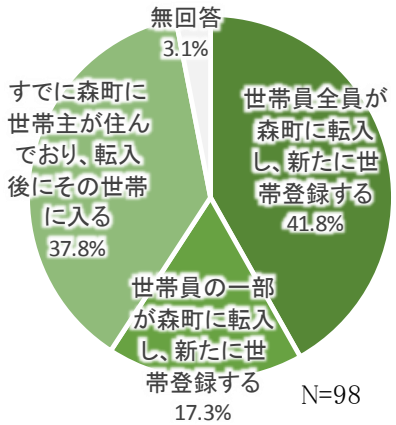
転入後

一宮（2）	三倉（2）	中飯田（2）
一宮赤根（2）	市場（2）	天宮（2）
一宮大久保（2）	城下（2）	南町（2）
栄町（2）	城下下（2）	飯田（2）
栄町上（2）	森（2）	福田地（2）
栄町中（2）	西俣（2）	片瀬（2）
円田（2）	川久保（2）	睦実（2）
下宿（2）	草ヶ谷（2）	本町（2）
下飯田（2）	大上（2）	
開運町（2）	大鳥居（2）	
葛布（2）	大門（2）	
鴨谷（2）	谷中（2）	
宮代東（2）	鍛冶島（2）	
牛飼（2）	中川（2）	
戸綿（2）	中川下（2）	
向天方（2）	中川上（2）	

【問 20】転入前後の住宅の所有関係

転入前＼転入後	持家（戸建て）	民間の借家（戸建て）	民間の借家（アパート・文化住宅）	民間の借家（マンション等）	公営の借家（市・県営、公団住宅等）	社宅	独身寮	親（子）が所有又は賃貸している住宅	その他
持家（戸建て）	9		6		2			1	
持家（マンション等）	2		1					1	
民間の借家（戸建て）	3							1	
民間の借家（アパート・文化住宅）	27		6		1			7	
民間の借家（マンション等）	4								
公営の借家（市・県営、公団住宅等）	1	1			1			1	
社宅	1					1		1	
親（子）が所有又は賃貸している住宅	3	1	7	1	1	1	2	1	1

【問 4】森町に転入した世帯員

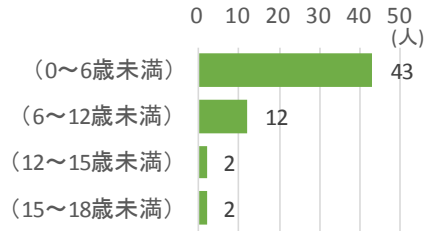


【問 8】転入前後の世帯構成

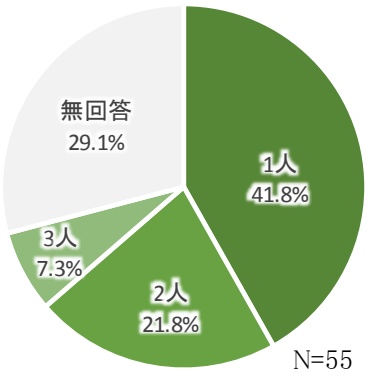
		転入後					
		一人世帯	夫婦のみ	夫婦と子ども	ひとり親と子ども	夫婦と親と子ども	その他
転入前	一人世帯	8	1	8		4	3
	夫婦のみ	2	10	2	1	4	1
	夫婦と子ども	1	6	18	3	9	1
	ひとり親と子ども		1	2		1	
	夫婦と親と子ども	3	1	1			
	その他		2	2			1

【問 9】子どもの現在の年齢及び人数

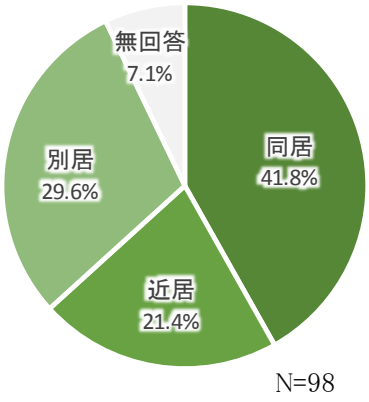
（年齢別 子どもの数（全体））



（世帯あたりの子どもの数）



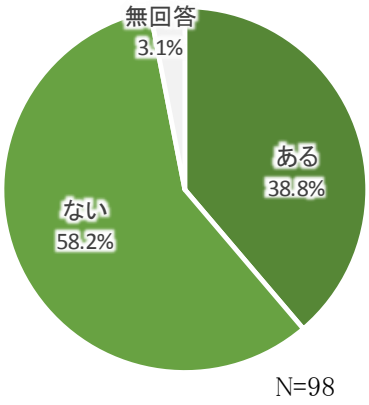
【問 10】転入後の親世代（子世代）との居住関係



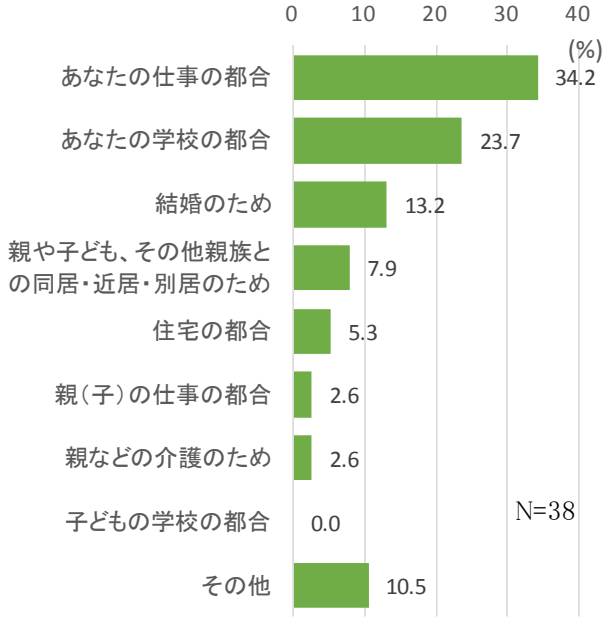
2　転入のきっかけ

【問 11、12】これまで森町にお住まいになった経験はございますか　当時、転出されることになった最も大きなきっかけは何ですか

- 森町での居住経験が「ある」は 38.8%となっています。
- 当時、転出することになった最も大きなきっかけは「あなたの仕事の都合（就職・転職）」が 34.2%で最も多く、次いで「あなたの学校の都合（進学）」が 23.7%となっています。

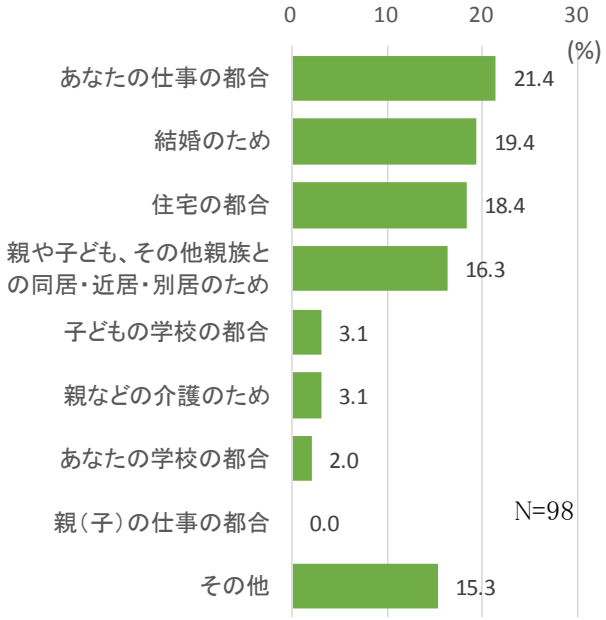


【森町からの転出のきっかけ】



【問 13】この度、森町に転入されることになった最も大きなきっかけは何ですか

- 「あなたの仕事の都合（就職・転職・転勤・退職）」が 21.4%で最も多く、次いで「結婚のため」が 19.4%となっています。

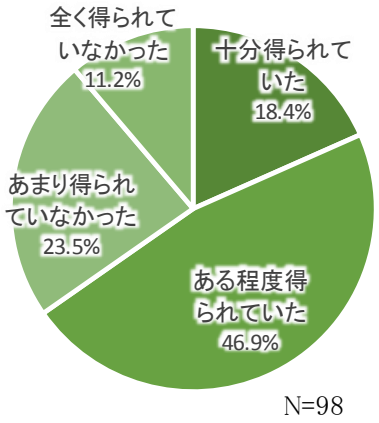


（その他の意見）

- 老後の生活の拠点
- 田舎生活を楽しむため
- インターネットで売家を見つけて
- 節約のため
- 災害（特に地震、津波）の不安があったため
- 主人の仕事の都合
- 夫が転勤になったから
- 子どもの幼稚園入園と夫の転勤
- 生まれ故郷だから
- 一時帰宅
- 両親が兄家族と同居する事になったため
- 出産

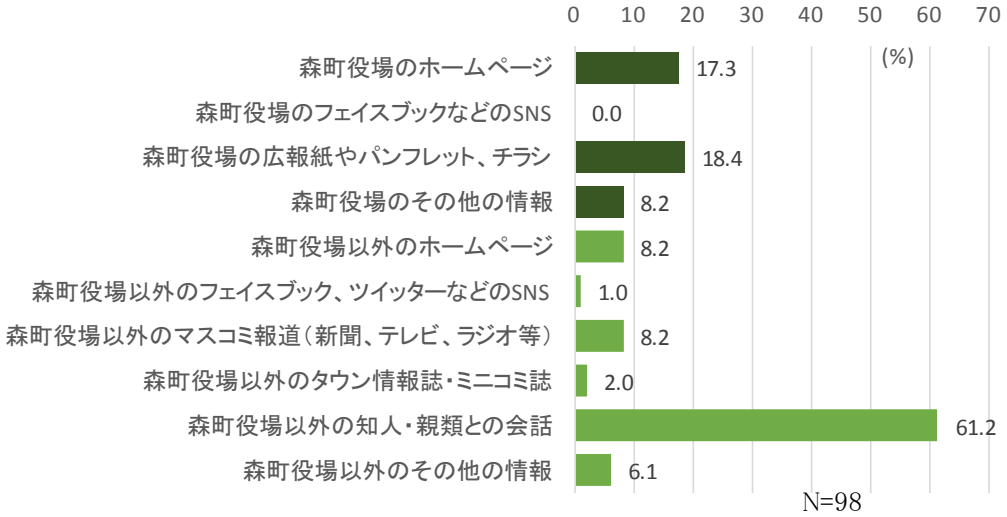
【問 14】転入前、森町の生活環境（町内の交通の便や買い物施設、医療施設、文化施設や公園など）について、十分な情報を得られていましたか

- 「十分得られていた」が 18.4%、「ある程度得られていた」が 46.9%、あわせて 65.3%が森町の生活環境について情報を得られていたとしています。



【問 15】転入前、問１４でお聞きした森町の生活環境に関する情報は、主にどのような手段で得ていましたか〈MA〉

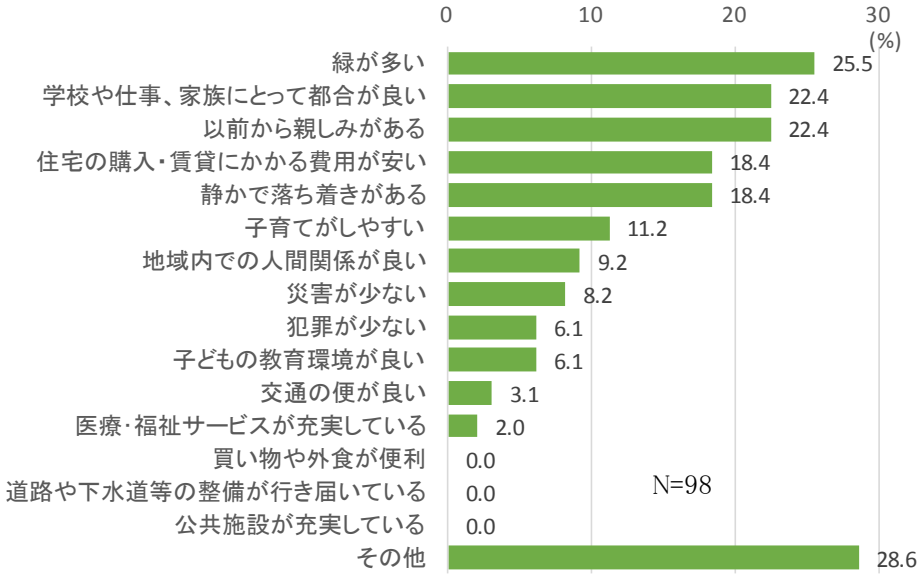
- 「森町役場以外の知人・親類との会話」が 61.2%で最も多くなっています。



３　森町を選んだ理由

【問 16】居住地として、森町を選ばれた理由についてお聞かせください〈MA〉

- 「緑が多い」が 25.5%で最も多く、「学校や仕事、家族にとって都合が良い」と「以前から親しみがある」が 22.4%、「住宅の購入・賃貸にかかる費用が安い」と「静かで落ち着きがある」が 18.4%となっています。
- また、「その他」として『実家があるから』『親と同居のため』などの意見がありました。

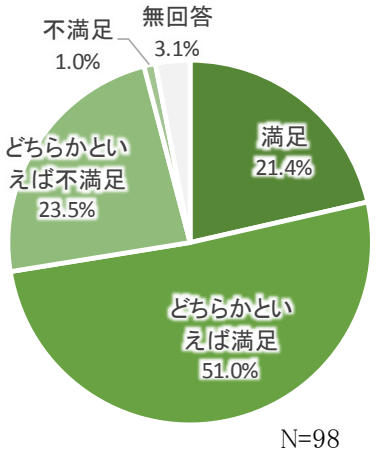


（その他の意見）

- 実家があるから（８件）
- 親と同居のため（３件）
- 結婚。
- すでに主人が住んでいた。
- 夫の意向。
- 家があるため。
- 子供世帯が居住しているため。
- 兄家族が森町に家を買ったため。
- 派遣先の寮だった。
- なりゆき。
- 職場が近い。
- 仕事の問題。
- 夫婦お互いの通勤時間。
- 故郷だから。
- 選択肢がない。

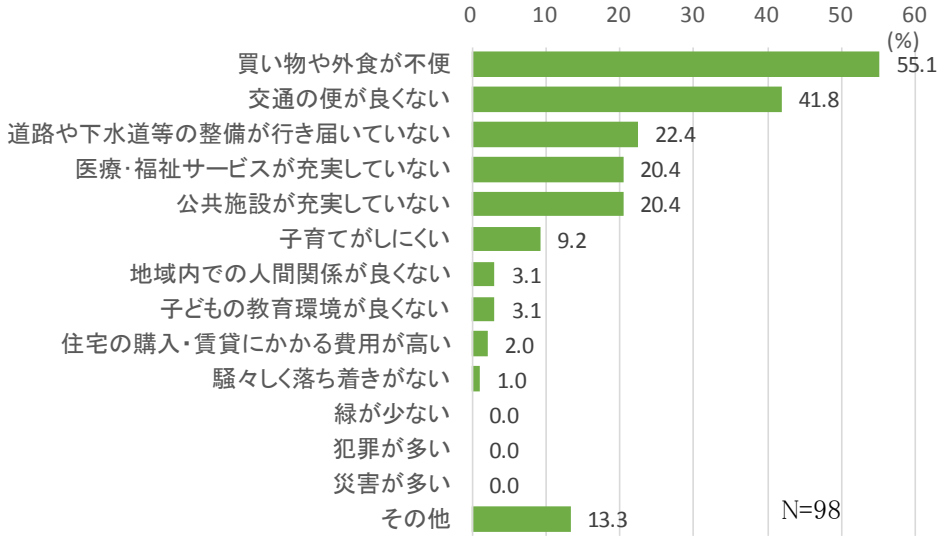
【問 17】森町にお住まいになって、満足されていますか

- 「満足」21.4%、「どちらかといえば満足」51.0%、あわせて 72.4%が満足しています。



【問 18】森町にお住まいになって、不満な点についてお聞かせください〈MA〉

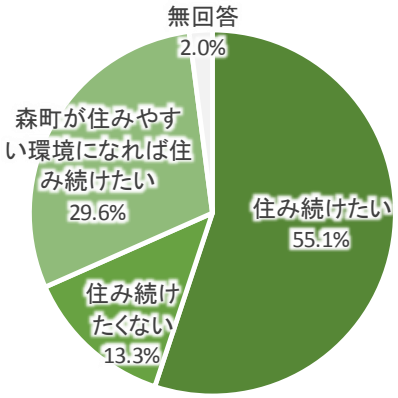
- 「買い物や外食が不便」が 55.1%で最も多く、次いで「交通の便が良くない」が 41.8%と、生活の利便性に関することが不満な点として多くあげられています。
- 一方、「緑が少ない」「犯罪が多い」「災害が多い」の自然環境や安全に関することを不満な点としてあげる人はいませんでした。



4　今後の居住意向

【問 19】今後も森町に住み続けたいと思われますか

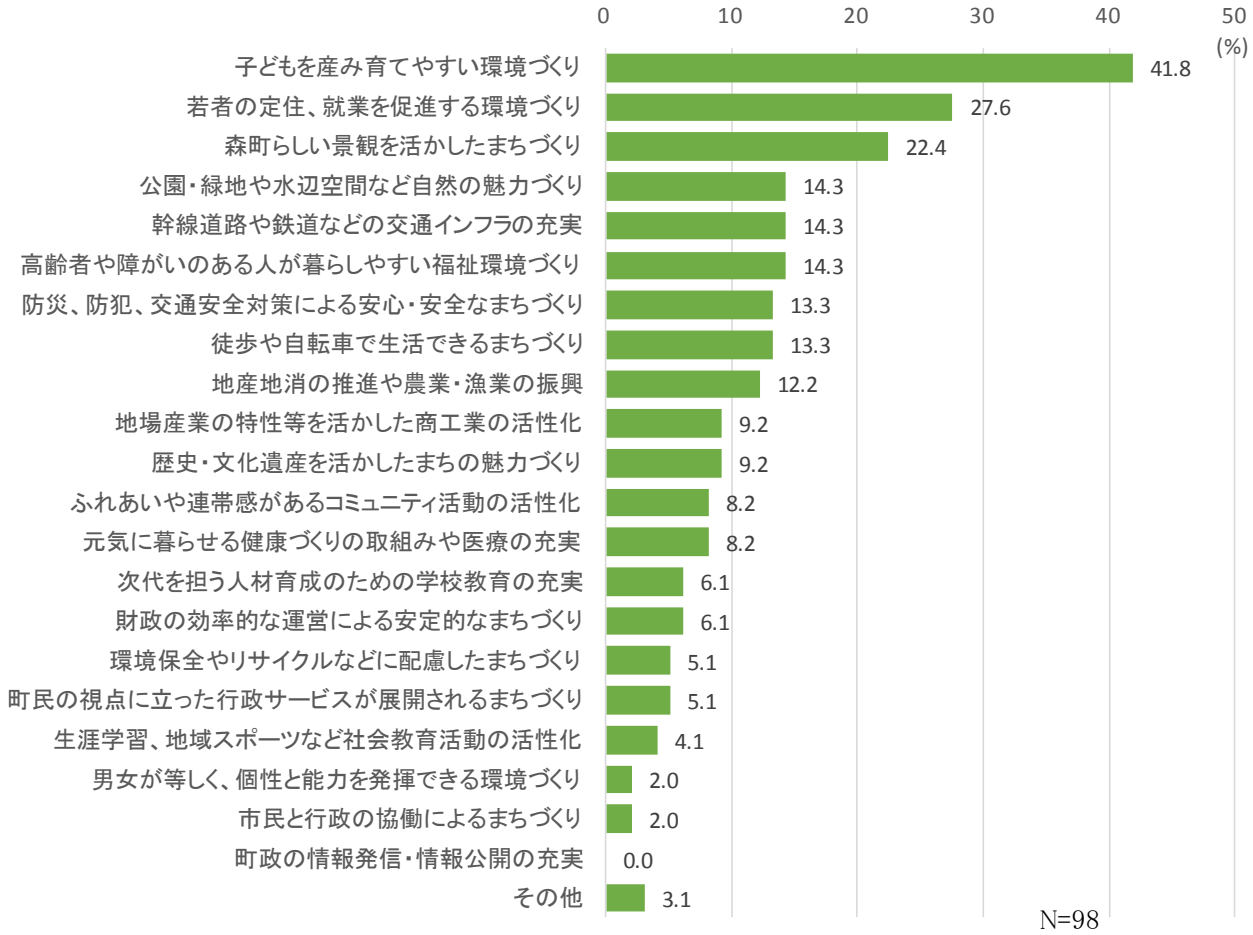
- 「住み続けたい」が 55.1%、「森町が住みやすい環境になれば住み続けたい」が 29.6%、あわせて 84.7%が今後も森町に住み続けたいとしています。



N=98

【問 21】森町のまちづくりに対して、どのようなことを期待されますか〈MA〉

- 「子どもを産み育てやすい環境づくり」が 41.8%で最も多く、次いで「若者の定住、就業を促進する環境づくり」が 27.6%、「森町らしい景観を活かしたまちづくり」が 22.4%となっています。



N=98

【自由意見】

「森町」について、自由に意見をいただきました。

- 婚活イベントの充実。
- 全国的に森町に若者が転入してくれるようＰＲする。
- 若い人が再び戻ってきて住みたいと思ってもらうには、就業先は必ず必要です。働く場所があれば家を持ちたくなる。そうすれば町内での店も多くなり住民も増えます。たくさんの会社を誘致してください。
- 空き家もちらほら見かけます。ＮＰＯ等が中心となって、きれいにして子育て世代に格安で貸し出し、慣れたら定住してもらうよう働く場所を作り出すため森林を活用する。
- 20 代後半～40 代のこれから家を建てたいと、土地を探している人に話を聞くと、皆、森町に住むことには抵抗があるようです。唯一森町の学校教育に関しては良い声を聞くことがあります。少人数ならではの、少人数だからこそ出来る教育の充実が進むともっと魅力的な町になると思います。
- 私は地元企業の研修生です。森町の生活環境はきれいです。みんなとても親切です。希望はずっとここで仕事、生活をしていきたいです。
- 男性の家事、育児に関わる時間を増やすような施策が必要。男性が家庭に関わる時間が増えれば、それに比例して出生数が上がり家庭の満足度もあがる。また、森町は喫煙者が多い気がするので禁煙治療の補助のようなのがあると「お達者度」も上がると思う。
- 保育園の充実化。
- 一時保育など保育園の充実。
- 子ども、その親に対しての対策を手厚くしてほしい。特に保育園はいつでも入園できるようにすべき。若い世代が生活しやすいように。
- 子供の医療費無料。
- 袋井の時は子供の医療費が無料だったのに森に来たら毎回かかる。保育料がかかる。とにかく子育てのしにくい地域だと思ってがっかりした。引越しを考えたい。
- 福祉や子育て世代の親への住みやすい環境作り。
- 子どもは突然病気や怪我をする事が多いので小児科専門の病院ができたらすごく安心して暮らすことができると思います。
- 園の教員の指導強化は必要。
- 小さい子どもが遊べる大型公園を作ってほしい。
- 若い子育て世代が気楽に遊びにいける場所を作ってほしい。（公園、ショッピングモール、銭湯等）
- 公園がほしい（掛川の 21 世紀公園のように広く、安全に遊べる）。
- プールやジムなどの施設があると良い。袋井や掛川まで出ないとないから不便。
- プールや温泉等の健康増進施設があればいいと思います。
- 企業誘致。
- 企業の誘致。

- 新東名ができて遠方からのアクセスが便利になったので大型の公園や、商業施設があっても充分集客できると思う。
- 新東名での交通の利便性を活かし、旧商店街の活性化への意見やアイデアを幅広い世代から集める。
- 公共交通機関の充実（夜でも使える交通手段）。
- 交通量が多い道の幅を広げてほしい。自転車が安全に走れる所をつくってほしい。
- 交通の便が悪いため独居の高齢者は外出しづらい。買物も一人ではできないと聞く（町中の方でも）移動販売車でもあれば、自分ひとりでも買物ができ、近所の人と話をする。顔を合わせる機会も増えるのではないか。
- 高齢化が進む中でコミュニティバス、宅配など充実させてほしい。
- 天浜線の本数を増やす。新設された森町病院駅の利便性向上、大都市へのアクセス向上のため。新幹線の通るＪＲ掛川駅へ行き易くなると人の出入り増につながるのではないでしょうか。車だと駐車場の問題がある。
- ＪＲの駅まで遠い。
- とりあえず不便。
- 車があるからなんとかなっているが歳をとったら大変そう。
- せっかく鉄道があるのに鉄道の周りに住宅地や商店街がない。農業が大切なのはよくわかるが、住まなくては地域の発展は無いと思います。磐田豊岡駅の周りは鉄道と道路をうまく合わせて住宅地や商業地をうまく作っている印象があるが、一宮駅は舗装すらされていない。税収が少なければ町は吸収か破産か。
- 森町に移住して一番の不便なのは外食（特に記念日等に食べる店イタリアン・焼肉など）店が無いこととお店の営業日、時間が歩いていても表示されていない店が多いこと。
- プレミアム商品券が使える場所が少ない。
- 近くに杏林堂がほしい。
- 杏林堂やジャスコのような買物ができる場所があると嬉しい。
- 大型スーパーがもう一つほしい。
- ＴＳＵＴＡＹＡが出来ればうれしいです。（ファミレス等）
- チェーン店の誘致。
- かわせみ湖、ダム、アクティー森、素晴らしい環境がありながら森町にお金が入るような考え方がされていないと思う。その周辺にレジャー施設、地場産を使用したレストラン等を考え、森町在住の方々が気軽に食事に行ける場所があると良い。（もっと美味メニューで）
- 海外への観光地アピール
- 作物等ブランドがあるのは、森町のアピールになっていいと思います。（とうもろこし・柿・茶　等）
- 「里山資本主義」を勉強して、先進地を見に行って下さい。
- 森町の自然と文化を生かしたグリーンツーリズムの推進。
- 町の具体的なビジョンが見えない。農業の町にしたいのか観光の町にしたいのか、将来が心配です。
- テレビ、携帯の電波を良くして小京都らしい観光名所となる場所が必要と思われる。

- ２階に住んでいますがラジオの電波が弱く聞くことが出来ない。
- 夜９時の「ふるさと」の音楽はどの様な意味があるのか。必要性はあるのか。夜７時のサイレンだけの音は何。
- 隣組から仕事中であっても強引に通夜、葬儀のための電話がかかる。（仕事は浜松市、夫の意見）住みやすい条件は隣組のソフトな関係。
- 税金以外に自治会費等が高く、葬祭等のおつきあいの範囲が地区全体（80 戸）などという前現代的な習慣が改められないかぎり、豊かな暮らしはほど遠いと思います。
- プラスチックを毎週回収してほしい。
- ごみ袋に名前を書くのは止めたほうがいい。
- ごみ袋を、現在の大きなサイズに少し小さめサイズを増やしてほしいです。
- ごみ出しの時、役員の態度の悪さが一番のネックでした。（はじめてのゴミ出しの時、何もわからないのに物の言い方がすごかった）
- 住宅地の街灯増加を望む。今の少ない状況は防犯上好ましくない。
- 特別養護老人ホームを増やしてほしい。
- 健康寿命を伸ばすためのセミナーを定期的に行う。
- 堤防道で高校生が朝、自転車で通学しているが自転車道ができれば安全だろうと思う。車よりも自転車の方が健康的だと思うので整備してほしい。
- 広報（お菓子作り、パン作り、ヨガ教室など）安い金額で行ってほしい。
- 浄化槽の点検の金額が他の市に比べ、万単位で高い。安くしてください。
- ふるさと納税
- 税金を下げてほしい。
- コンビニで納税できるようにしてほしい。（自動車税）
- 土曜でも書類（自動発行機）をとれるようにしてほしい。
- 自動で住民票等の書類を発行できるようにしてほしい。
- 転入して森町の厚生係（保育園を案内してくれる係）の担当の男の人の対応がものすごく悪くてびっくりしました。目も合わさずつっけんどんな感じでとても印象が悪いです。職員の接遇態度も見直したほうがいいのではないでしょうか。その人以外は気持ちの良い対応の人ばかりなのに。